

白井第三小学校区

小学校区単位のまちづくりモデル小学校区

第1回

みんなで まちづくりトーク

11月30日(土) 富士センター



本日の流れ



導入 小学校区単位のまちづくりとは

1 報告 まちづくりアンケートの集計結果

2 ワークショップ
白井第三小学校区の魅力と地域課題

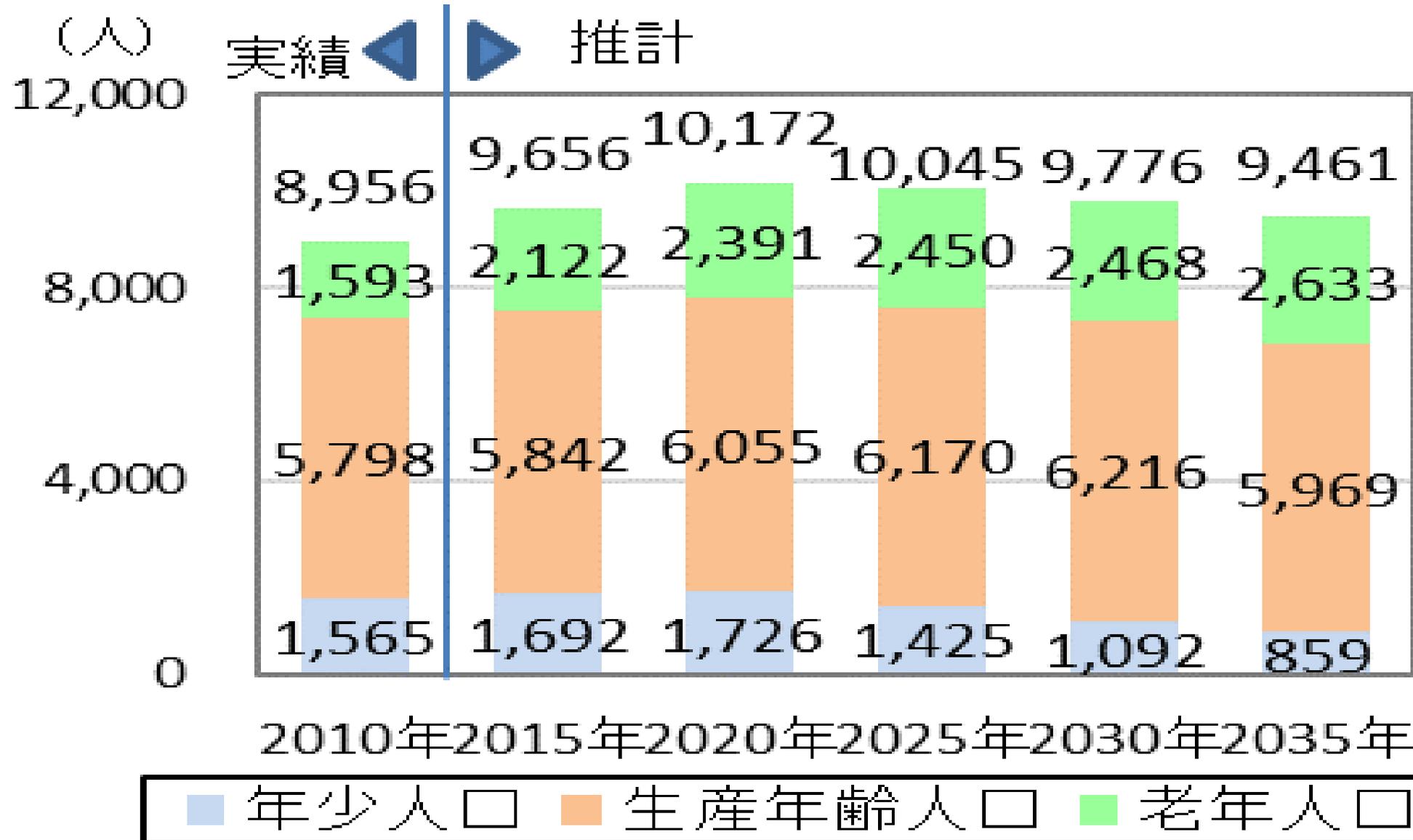
3 今後の予定

**白井第三小学校区
が取り組む**

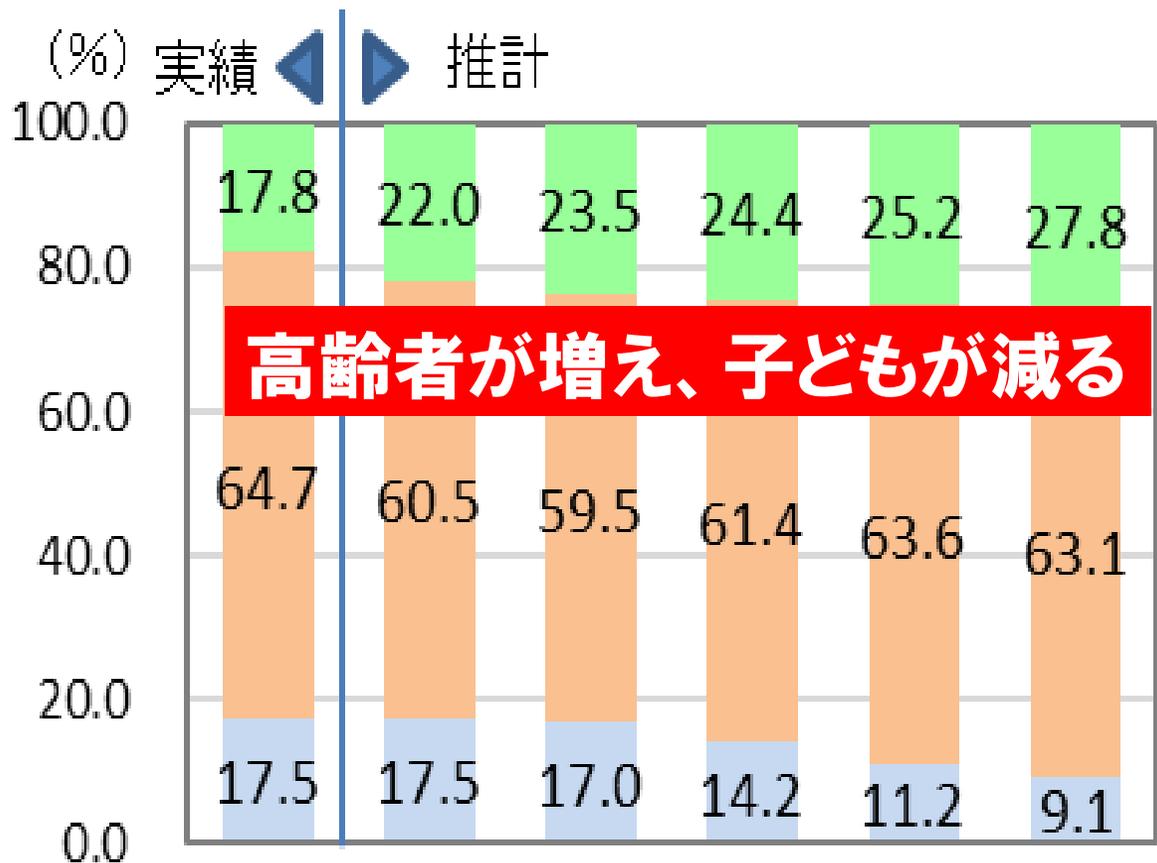
「小学校区単位のまちづくり」とは？



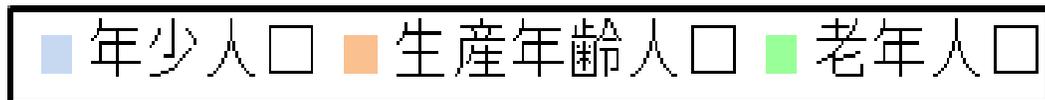
第三小学校区の将来の人口推計



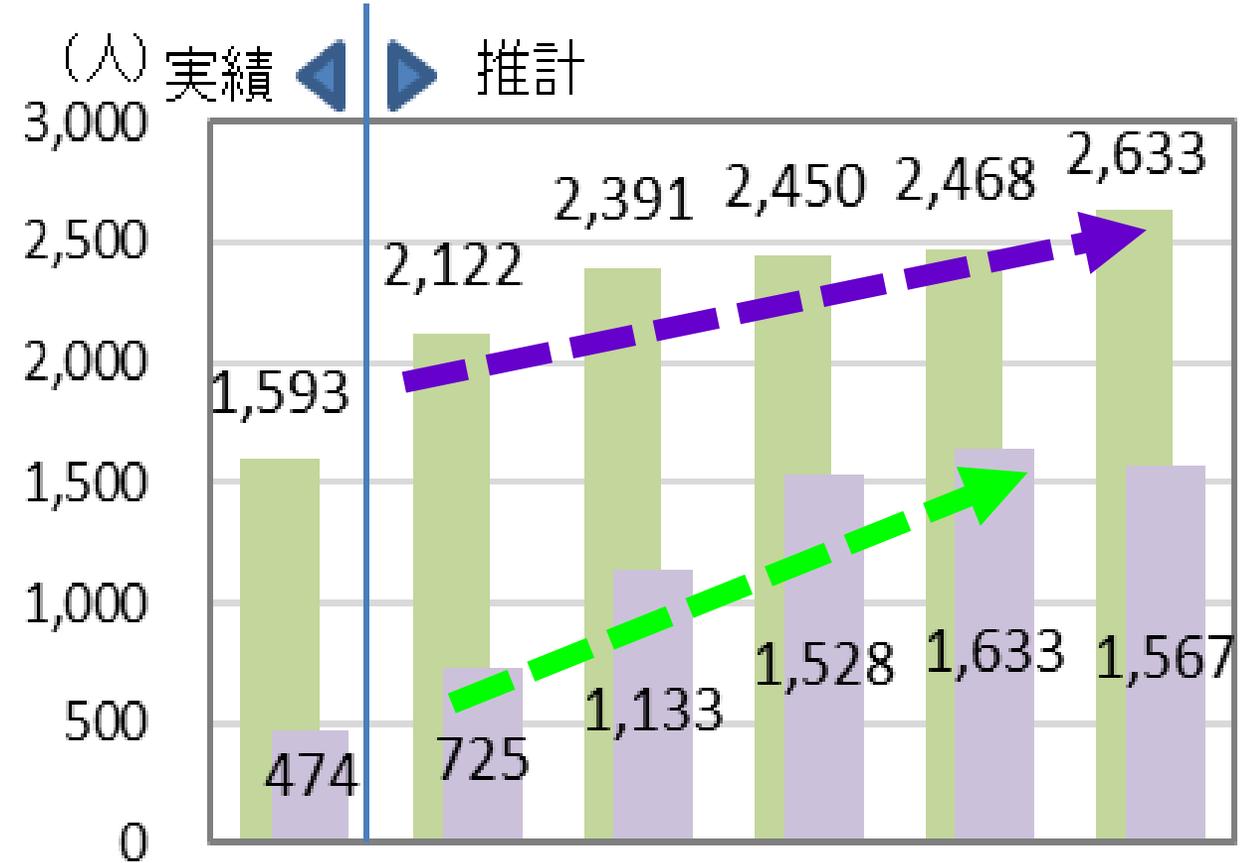
小学校区の人口構成の推計



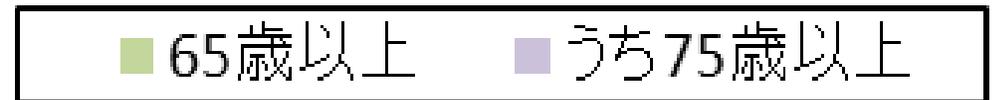
2010年 2015年 2020年 2025年 2030年 2035年



小学校区65歳以上の人口推計



2010年 2015年 2020年 2025年 2030年 2035年





深刻化する地域課題に対応できるか？



**住みやすい地域をどう
つくっていけばいいか？**

こうした状況に対応し、

みんなが住みよいまちをつくるために・・・

**地域で助け合い・支え合う
「新たな協働のまちづくり」の仕組み**

私たちの
まちをみんな
でつくろう！

**小学校区
単位の
まちづくり**

未来を見据え、
今のうちから
取り組もう！

これからは
地域の力が
とても大切！

個人 ⇒ 小学校区 ⇒ 市 ⇒ 県 ⇒ 国

生活に身近で互いの顔が見える区域

自助

個人で解決
できることは
個人で解決
する

共助



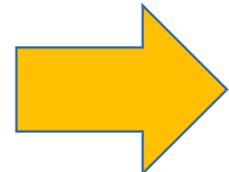
個人で解決
できないことは地
域で解決する

公助

地域で解決
できないこと
は行政が解
決する

小学校区単位のまちづくり

小学校区単位のまちづくりに取り
組んでいく母体となる組織



まちづくり協議会



2月1日
平成31年(2019年)
No.884



みんなで進める 未来のまちづくり

「まちづくり」に關して皆さんは行な
っているか。地域の課題や抱負を
話しあう機会を設けることで、まち
づくりは、皆さんの生活や暮らし
を豊かにするために必要な取り組みです。
また、地域が抱えている課題や抱負
を話しあう機会を設けることで、まち
づくりは、皆さんの生活や暮らしを豊かに
するために必要な取り組みです。

【本誌編集】 2-まちづくりの推進 3-まちづくりの推進 4-まちづくりの推進 5-まちづくりの推進



地域で助け合い、支え合う「新たな協働のまちづくりのカタチ」 小学校区単位のまちづくり



これからのまちづくりは、地域の課題や抱負を話しあ
う機会を設けることで、まちづくりは、皆さんの生活や
暮らしを豊かにするために必要な取り組みです。また、
地域が抱えている課題や抱負を話しあう機会を設ける
ことで、まちづくりは、皆さんの生活や暮らしを豊かに
するために必要な取り組みです。

インタビュー 小学校区単位のまちづくりに何を期待しますか？

<p>市長・高橋 伸一 自治体として、小学校区単位のまちづくりをテーマに推進し、地域課題を解決し、地域の発展を促すことが、自治体として重要な役割です。小学校区単位のまちづくりは、地域の課題や抱負を話しあう機会を設けることで、まちづくりは、皆さんの生活や暮らしを豊かにするために必要な取り組みです。</p>	<p>副市長・高橋 伸一 自治体として、小学校区単位のまちづくりをテーマに推進し、地域課題を解決し、地域の発展を促すことが、自治体として重要な役割です。小学校区単位のまちづくりは、地域の課題や抱負を話しあう機会を設けることで、まちづくりは、皆さんの生活や暮らしを豊かにするために必要な取り組みです。</p>	<p>教育長・高橋 伸一 自治体として、小学校区単位のまちづくりをテーマに推進し、地域課題を解決し、地域の発展を促すことが、自治体として重要な役割です。小学校区単位のまちづくりは、地域の課題や抱負を話しあう機会を設けることで、まちづくりは、皆さんの生活や暮らしを豊かにするために必要な取り組みです。</p>
---	--	--

広報 とどろき No.884

令和元年 (2019年) 11月1日
発行日 11月1日
白井市は「とどろきとみどりあふれる 特別号」を日曜します

2-まちづくりの推進 3-まちづくりの推進 4-まちづくりの推進 5-まちづくりの推進

地域に根ざした「まちづくり」に向けて ～ 大山口小学校区・自井第三小学校区 二つのモデル地区～

「小学校区単位のまちづくり」のモデル小学校区（大山口小学校区、自井第三小学校区）では、地域の団体や市民などで設立したまちづくり協議会を発足し、まちづくり協議会の設立に向けて取り組みを進めています。

それぞれの小学校区が地域の皆さんに取り組みをお知らせするため、設立準備会の取り組み内容、名称のお知らせ、発表の場などを「広報版」や「SNS」で情報発信しています。

Facebook QRコード

大山口小学校区まちづくり協議会
設立準備会の広報を刊出しています

Instagram QRコード

自井第三小学校区まちづくり協議会
設立準備会の広報を刊出して、発表

自井第三小学校区「みんなでまちづくり」

「小学校区単位のまちづくり」のモデル小学校区（大山口小学校区、自井第三小学校区）では、地域の団体や市民などで設立したまちづくり協議会を発足し、まちづくり協議会の設立に向けて取り組みを進めています。

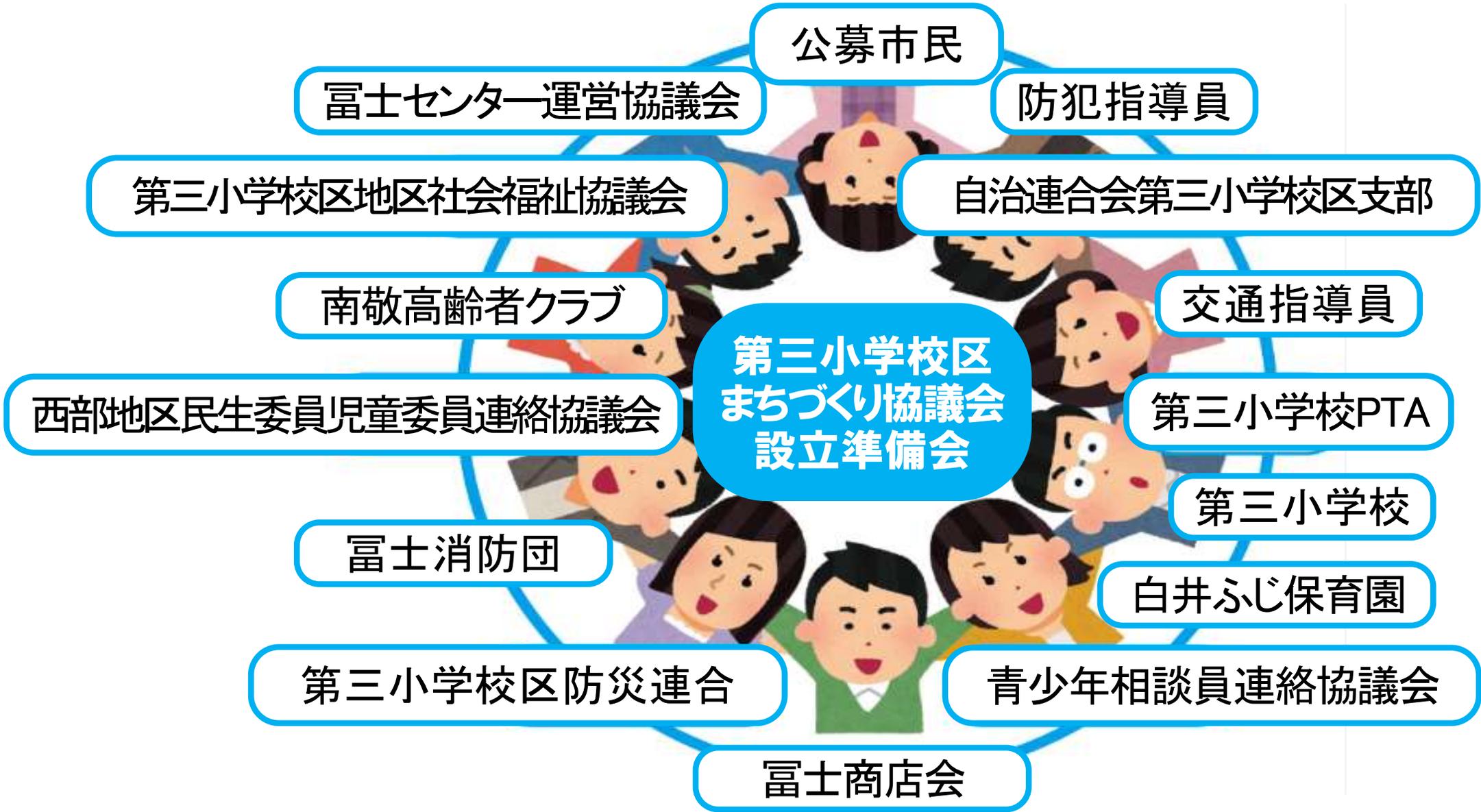
内容 ①自井第三小学校区まちづくりアンケートの調査結果の報告 ②ワークショップ「自井第三小学校区に何をしてほしいか」の発表 ③ワークショップ「自井第三小学校区に何をしてほしいか」の発表

日時 30日(土) 午後2時～4時30分(受け付け 午後1時30分～)、31日(日) 午前10時～午後4時

会場 白井市庁舎1階 市民ホール

問い合わせ 白井市まちづくり推進課 電話 0270-1492

第三小学校区の「設立準備会」の構成



設立準備会の活動プロセス

1. みんなでまちづくりトーク

7月13日(土) 富士センター

1. 講演

[テーマ]

みんなが主役の小学校区単位のまちづくり

[講師] 千葉大学大学院 教授 関谷昇

2. 紹介

設立準備会委員・小学校区まちづくり支援職員等



➡ 終了後、準備会委員の顔合わせ会を開催

2. 準備会設立会議

8月18日(日)、31日 富士センター

アンケート調査・組織・役員・市との役割分担・規約の検討



3. 設立準備会

9月22日(日)、11月10日(日) 富士センター

地域の現状や課題の把握・共有

白井第三小学校区まちづくりアンケート調査の実施

◎地域の資源(良い点・自慢等)

◎人口構成の現状と将来推計

◎地域の団体活動の現状と課題



設立準備会からまちづくり協議会設立までのステップのイメージ



1. 設立準備会の立ち上げ活動

説明会の開催、準備会委員の決定、準備会の活動・組織・運営



2. 設立準備会の活動

- (1) 準備会の設立総会の開催
- (2) まちづくり協議会のイメージの理解
- (3) 地域の現状把握
- (4) 地域のニーズと課題の把握
- (5) 目指す地域の将来イメージ(将来像)の設定
- (6) 課題解決のための取り組み
- (7) まちづくり計画のとりまとめ
- (8) まちづくり協議会組織の検討

現在



協議会の設立

青少年の育成

環境

福祉

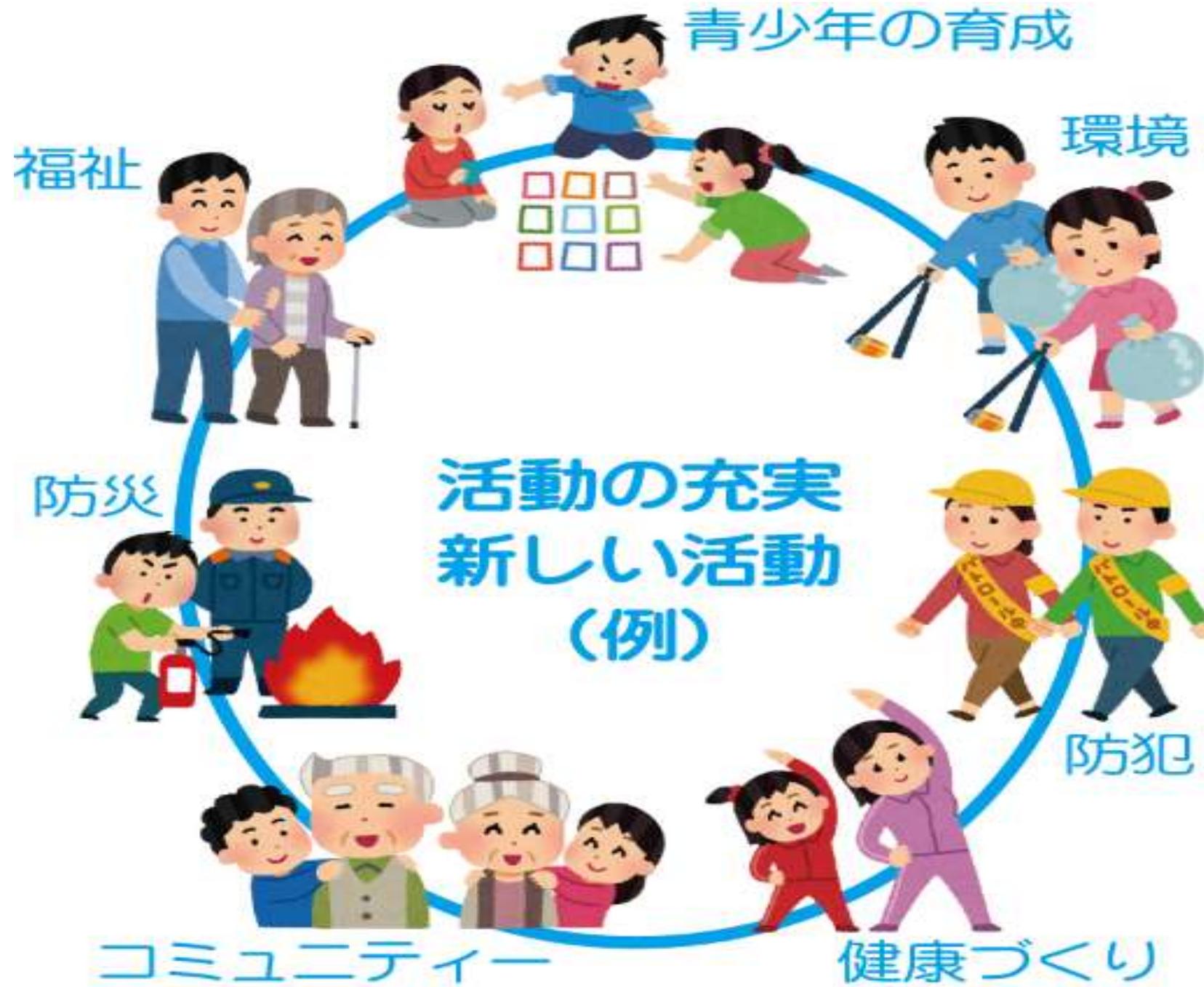
活動の充実
新しい活動
(例)

防犯

防災

コミュニティー

健康づくり



1 報告

まちづくりアンケートの結果



白井第三小学校区 まちづくりアンケート調査 ～調査へのご協力をお願い～

白井第三小学校区の未来のまちづくりに向けてみなさまのご意見をお聞かせください！

白井市では、市民皆さまの生活に身近な小学校区で、市民が主体となり、協力・連携のもと、地域の課題解決や魅力づくりにより、住みよいまちをつくる「小学校区単位のまちづくり」を推進するため、白井第三小学校区をモデル小学校区として、これから取り組んでいくことになりました。

本調査は、白井第三小学校区での暮らしとこれからのまちづくりについて、小学校区にお住まいの皆さまからご意見、ご意向をお聞きし、これから市民が主体になって取り組む「小学校区単位のまちづくり」を検討する基礎資料として活用させていただくことを目的に実施するものです。

このたびは、白井第三小学校区在住の18歳以上の方の中から800人の方を無作為に選び、アンケート調査へのご協力をお願いしております。

調査票は無記名であり、お答えいただいた内容は統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけするようなことはありません。

お忙しい中、誠に恐れ入りますが、アンケート調査の趣旨をご理解のうえ、調査にご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年9月

白井市長 笠井喜久雄

ご記入にあたってのお願い

1. あて名のご本人がご自分の考えでお答えください。
2. 選択する○の数や次の問への進み方にご注意ください。
3. お答えの中に「その他」を選んだときは、具体的な内容を記入してください。

この調査票にご記入いただきましたら、同封の返信用封筒で
10月7日（月）までにご返願ください。
(切手をお貼りいただく必要はありません)

本調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
白井市役所 市民環境経済部 市民活動支援課 市民活動支援係
電話：047-401-4078（直通） E-mail：shiminkatsudou@city.shiroi.chiba.jp



アンケートの実施概要

名称	白井第三小学校区まちづくりアンケート
目的	白井第三小学校区の暮らし、地域活動、地域課題、これからのまちづくり等への意見、意向を把握し、これから市民が主体になって取り組む「小学校区単位のまちづくり」を検討する基礎資料として活用する。
対象	白井第三小学校区在住の18歳以上の男女800人
調査期間	令和元年9月19日(木)～10月7日(月)の19日間
方法	郵送配布・郵送回収
回収率	34.4% (有効回答数275件)

大項目	質問
① 第三小学校区での暮らし	1. 居住年数 2. 住みやすさ 3. 愛着 4. 定住希望 5. 魅力
② 日頃の関わりや地域活動	6. 地域との関わり 7. 地域の人々のつながり 8. 地域の人々のつながりの必要性 9. 助け合える人や信頼して相談できる人 10. 小学校区で活動している団体の理解 11. 地域活動への関心 12. 地域活動の活発度
③ 地域課題	13. 地域課題 14. 特に重要な地域課題
④ 第三小学校区のこれからの 住みよいまちづくり <div data-bbox="160 1029 1014 1100" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">第2回みんなでまちづくりトークにて報告</div>	15. これからの地域でのつながり 16. これからの地域活動の大切さ 17. 地域活動を盛んにするために必要なこと 18. これからのまちづくりへの関わり 19. これから地域が中心になって取り組むべきこと 20. 特に重要な取り組むべきこと 21. これから協力・参加していきたい活動 22. まちづくりの将来像の言葉(キーワード)
⑤ 基本的属性	23. 性別、年齢、居住地域、同居している家族構成、仕事
これからの小学校区単位のまちづくりのアイデア・意見	

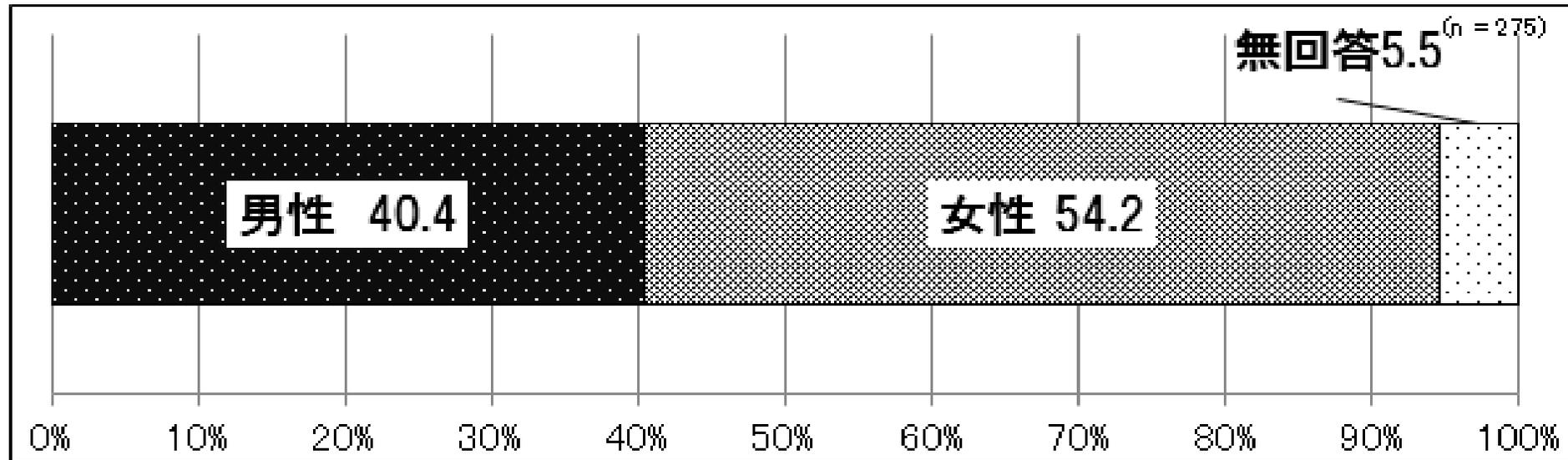
回答者の属性

上→

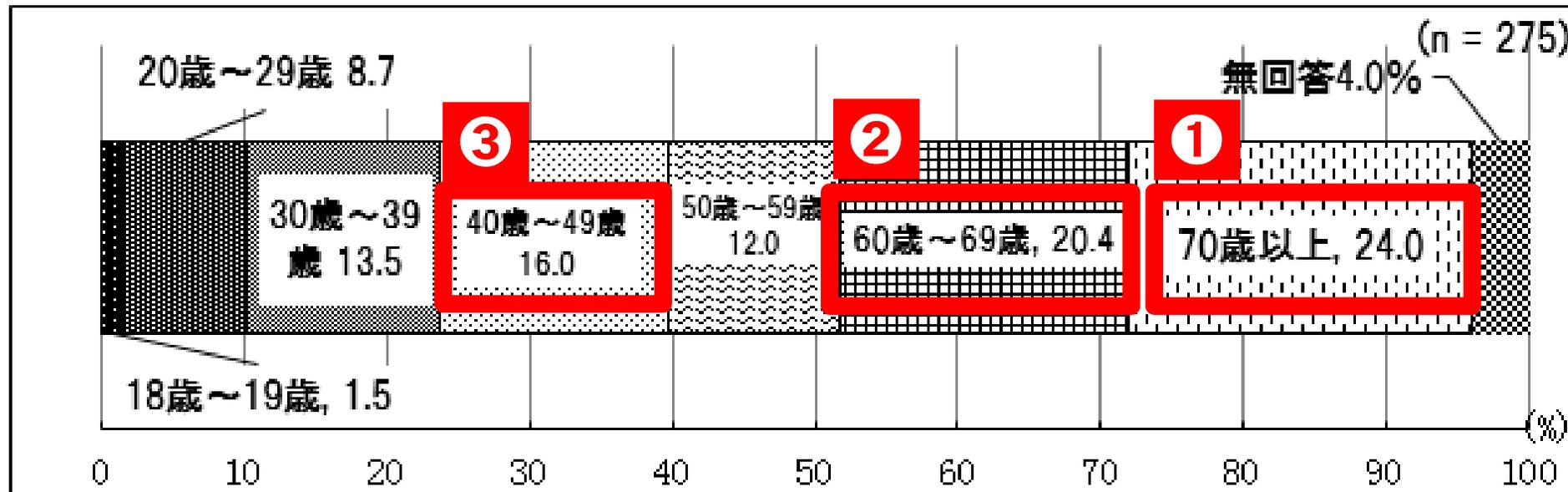
性別

下→

年代別

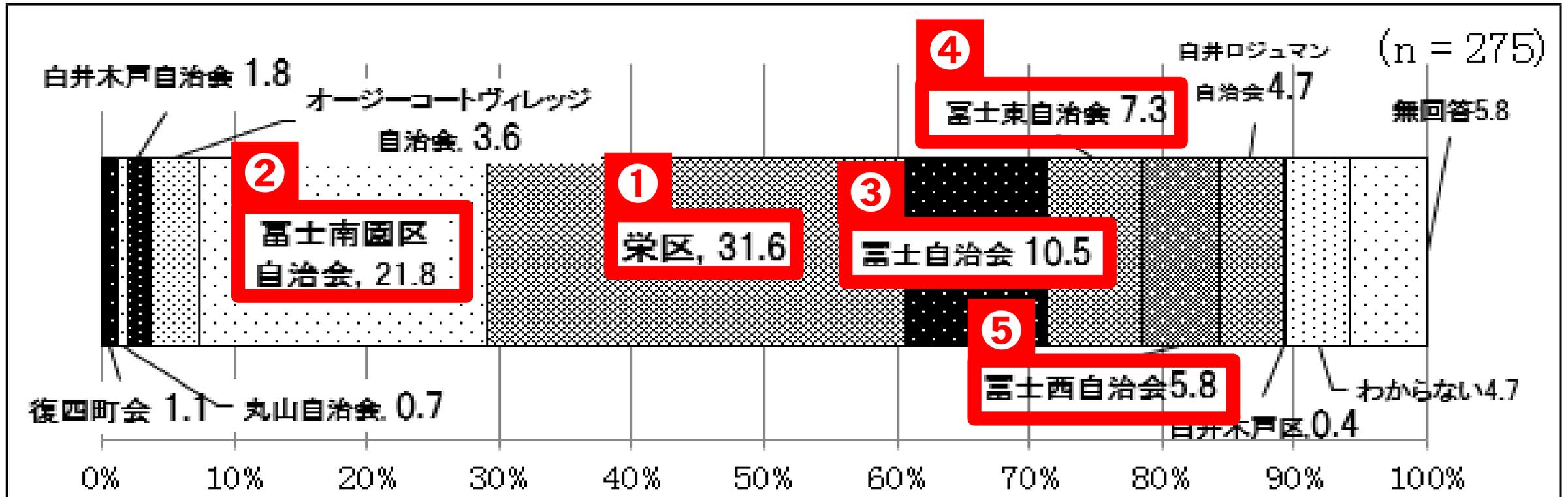


男性が4割、
女性が5割強



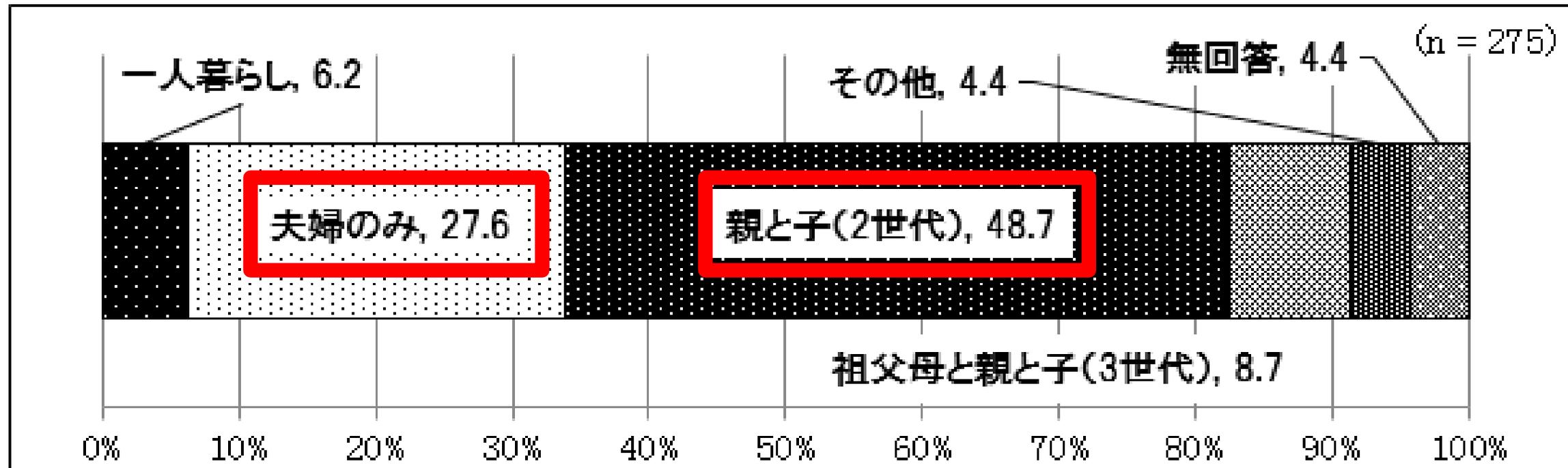
70歳以上、
60歳代、40
歳代の順で
多い。

住所別



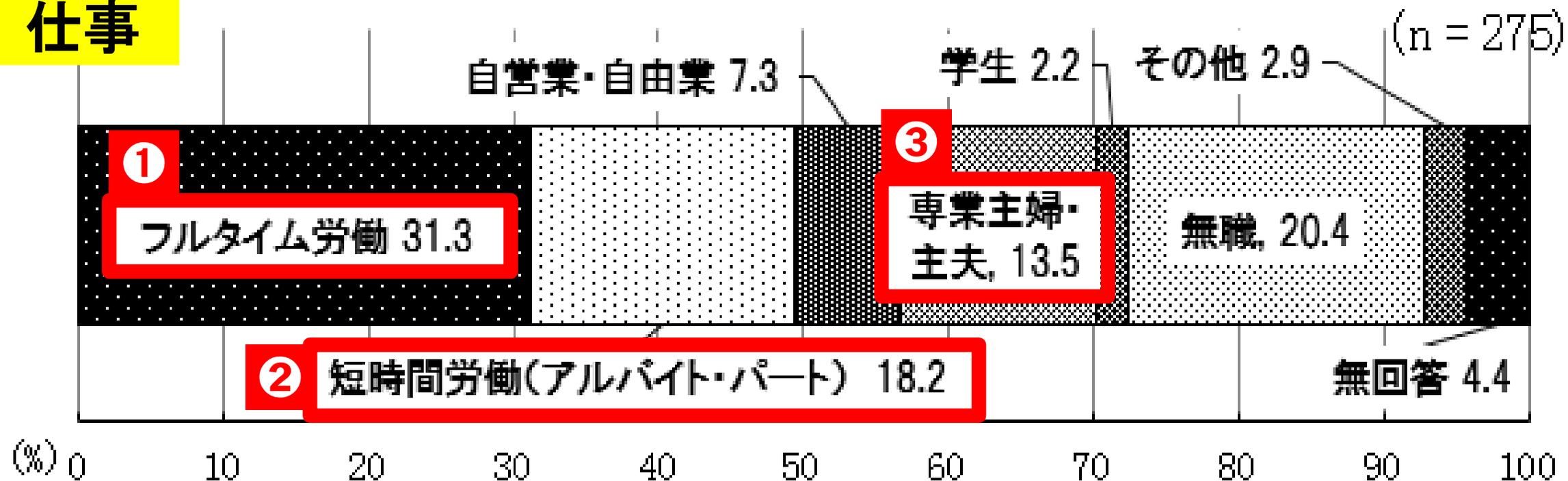
栄区が最も多く、次いで富士南園区自治会、富士自治会、富士東自治会、富士西自治会の順が多い。

同居している家族構成



「親と子」が5割弱、「夫婦のみ」が3割弱と多い。

仕事

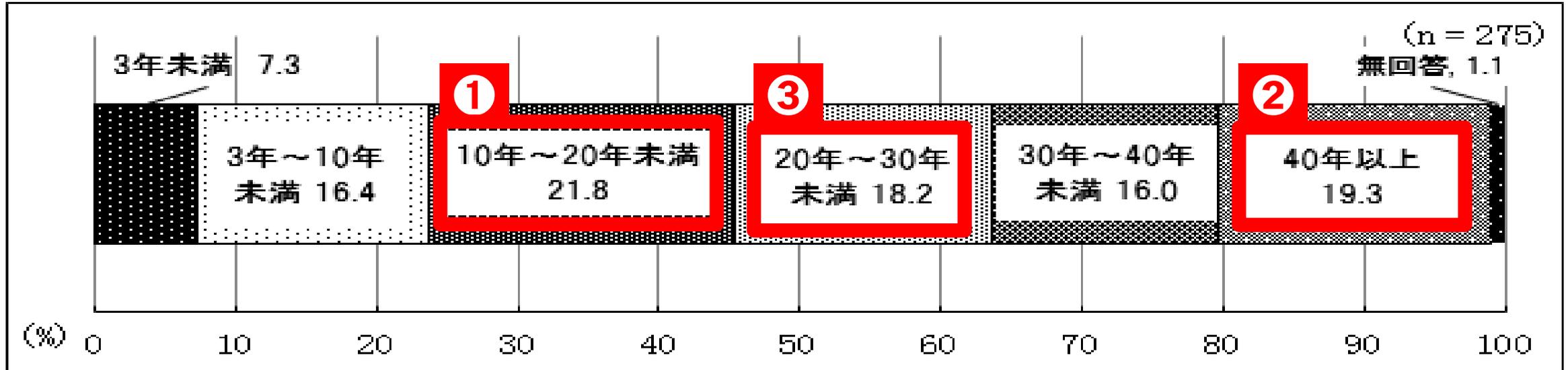


「フルタイム労働」(3割強)、「短時間労働」(2割弱)、「専業主婦・主夫」(1割強)の順で多い。

第三小学校区での暮らしについて

① 居住年数

【問1】第三小学校区にお住いになって何年ぐらいになりますか。(〇印は1つ)

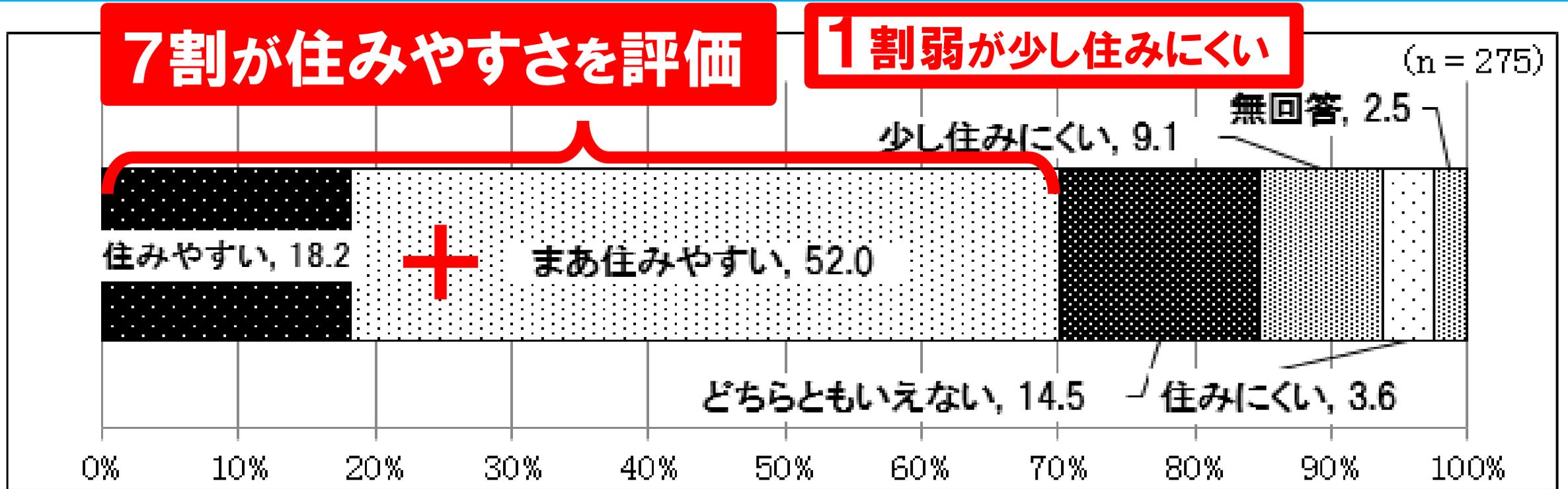


「10～20年未満」(2割強)、「40年以上」(2割弱)、「20～30年未満」(2割弱)の順である。

居住年数を10年単位で比較すると、「10年未満」が一番多い

① 住みやすさ

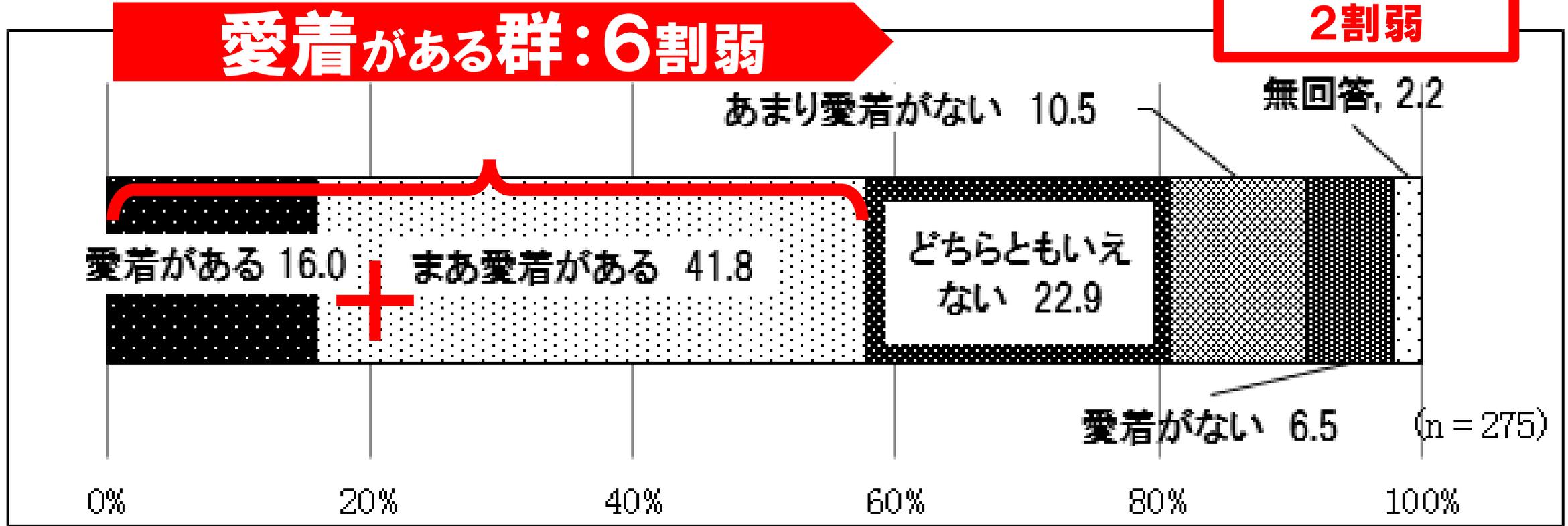
【問2】第三小学校区の住みやすさについてどう思いますか。(○印は1つ)



「まあ住みやすい」(5割強)が最も多く、「住みやすい」(2割弱)と併せ、7割(70.2%)が住みやすさを評価している。

1 愛着

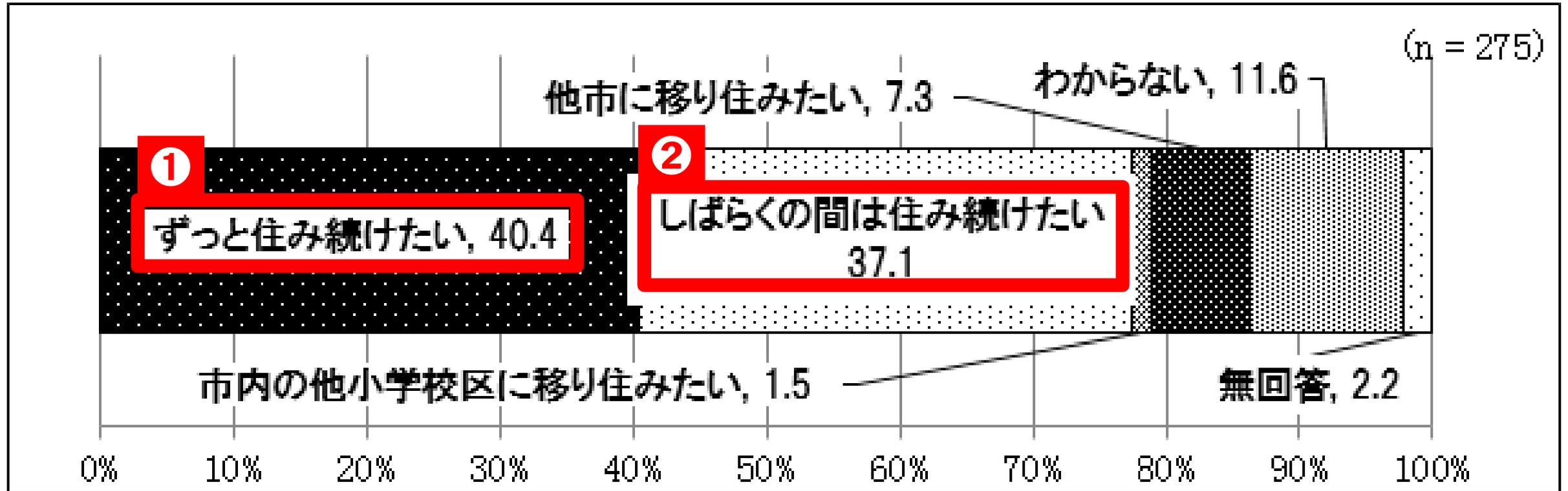
【問3】第三小学校区に愛着を感じていますか。(○印は1つ)



「まあ愛着がある」が4割強と最も多く、「愛着がある」と併せ、6割弱が愛着を感じている。

①定住希望

【問4】これからも第三小学校区に住み続けたいと思いますか。(○印は1つ)

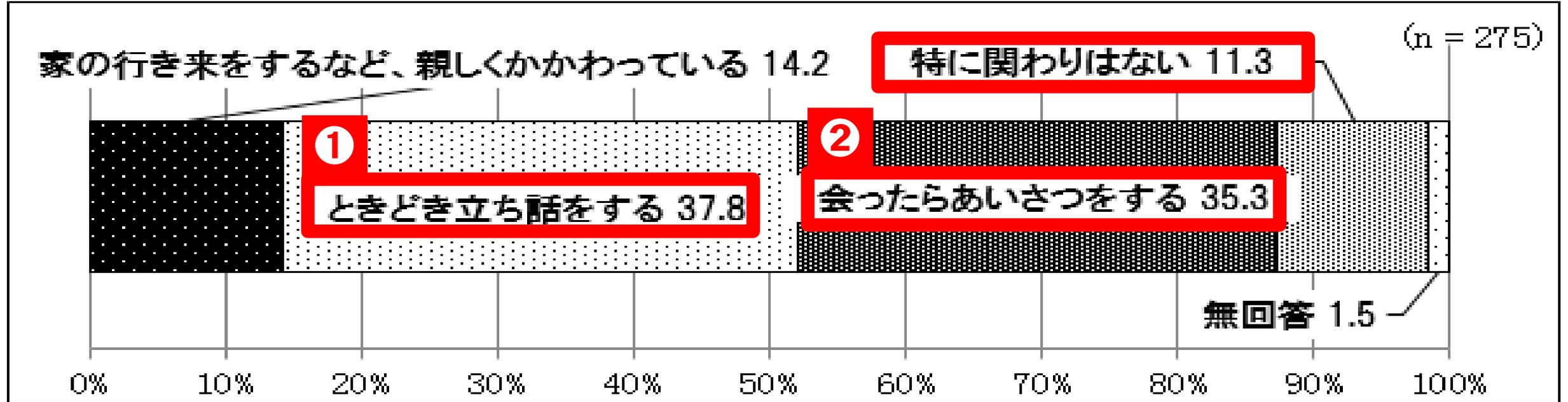


「ずっと住み続けたい」が4割と最も多く、「しばらくの間は住み続けたい」が4割弱と続いている。

第三小学校区での日頃の関わりや地域活動について

②地域との関わり

【問6】ふだん地域の方と、どの程度の関わりがありますか。(〇印は1つ)

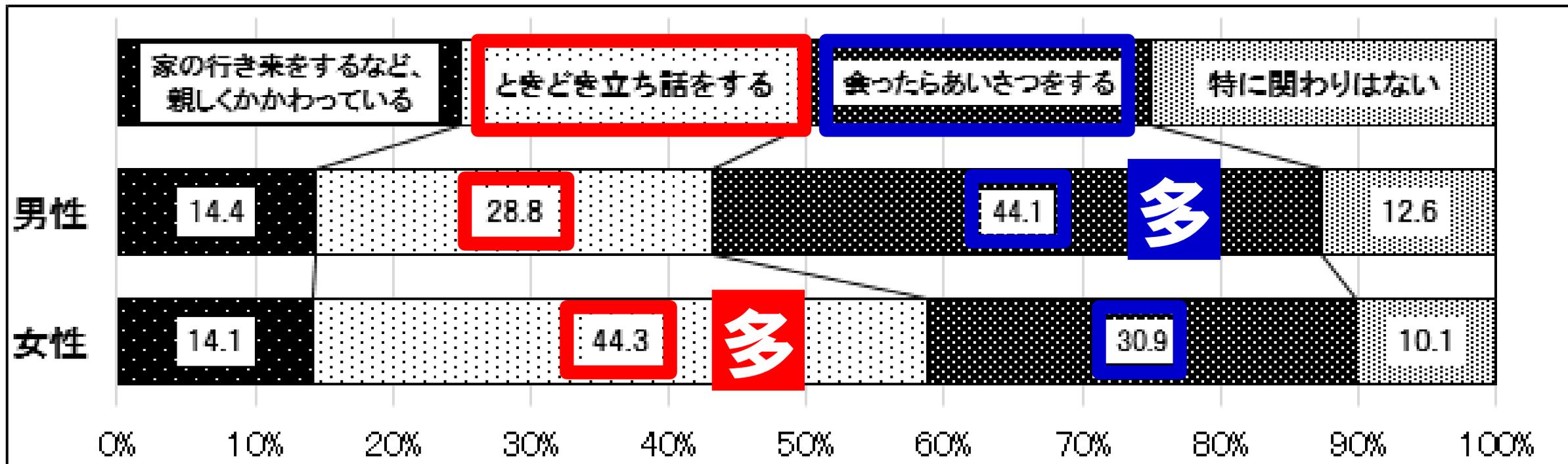


「ときどき立ち話をする」が4割弱と最も多く、僅差で「会ったらあいさつをする」が続いている。また、「特に関わりはない」の回答が1割みられる。

②地域との関わり

【問6】ふだん地域の方と、どの程度の関わりがありますか。(○印は1つ)

男女別 女性が男性より地域との関わりが強い傾向！



「ときどき立ち話をする」は女性に多く、「会ったらあいさつをする」は男性に多くなっている。

②地域の人々のつながり

【問7】地域の人々のつながりが薄れてきていると思いますか。(〇印は1つ)

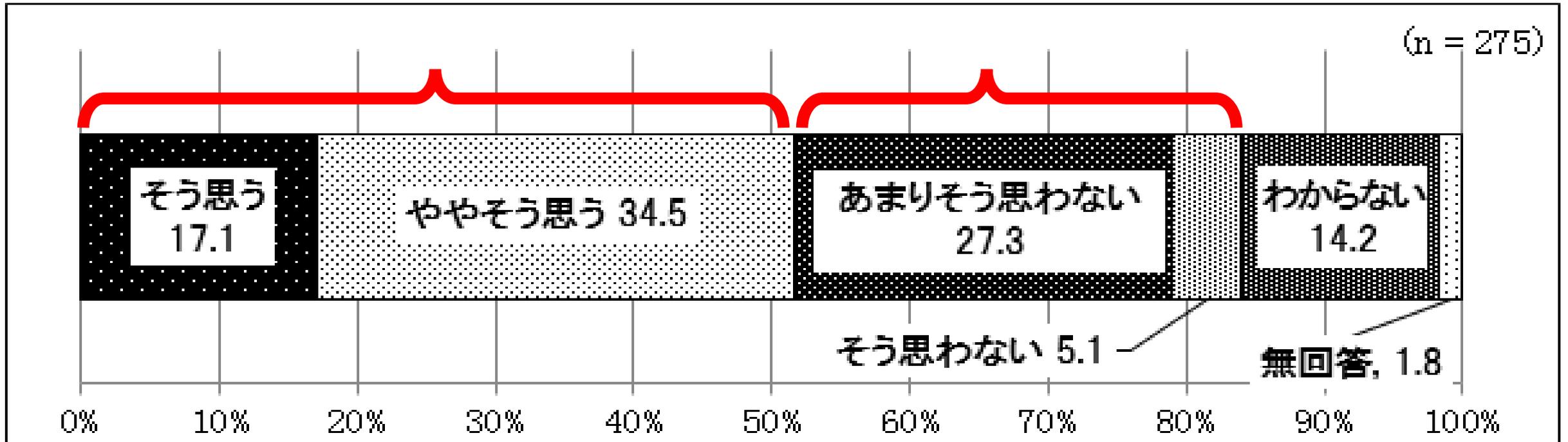
思う群

51.6%

>

32.4%

思わない群

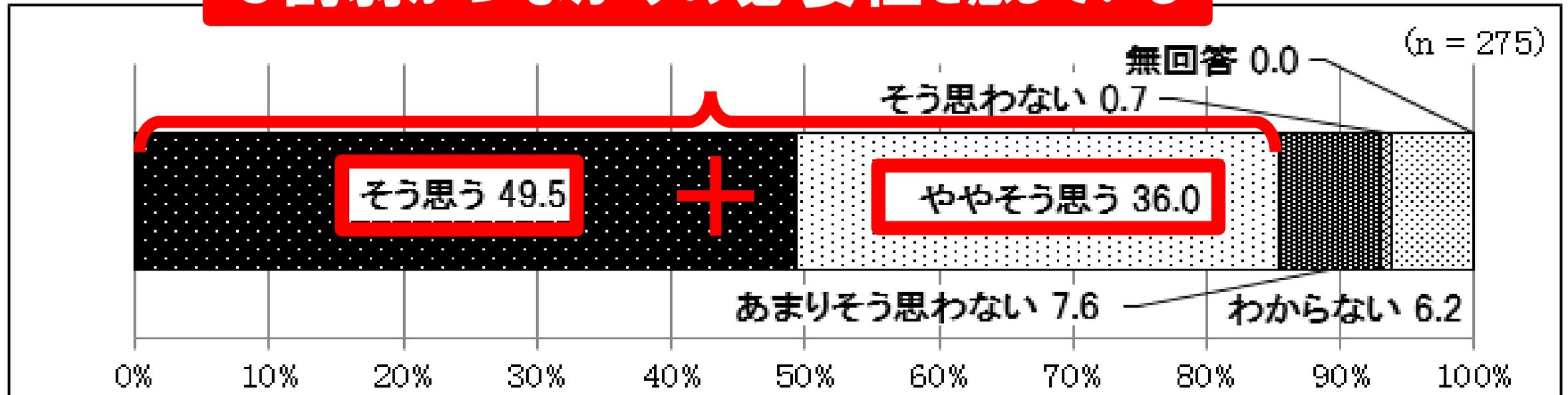


「やや思う」が3割強、「あまりそう思わない」が3割弱と続いている。

②地域の人々のつながりの必要性

【問8】地域の人々のつながりは必要だと思いますか。(〇印は1つ)

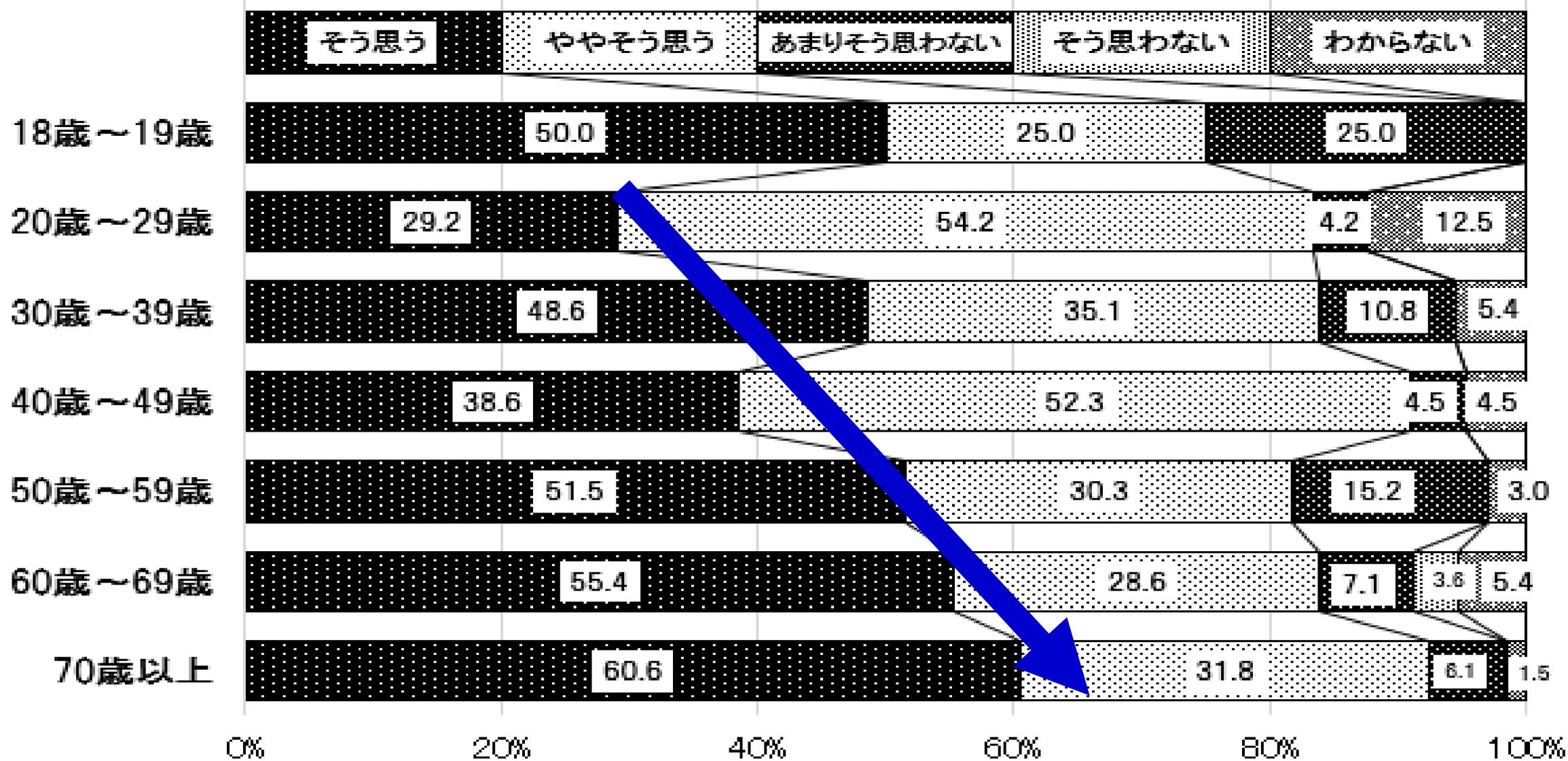
9割弱がつながりの必要性を感じている



「そう思う」(5割弱)と「ややそう思う」(4割弱)を併せ、9割弱が地域のごつながりの必要性を感じている。

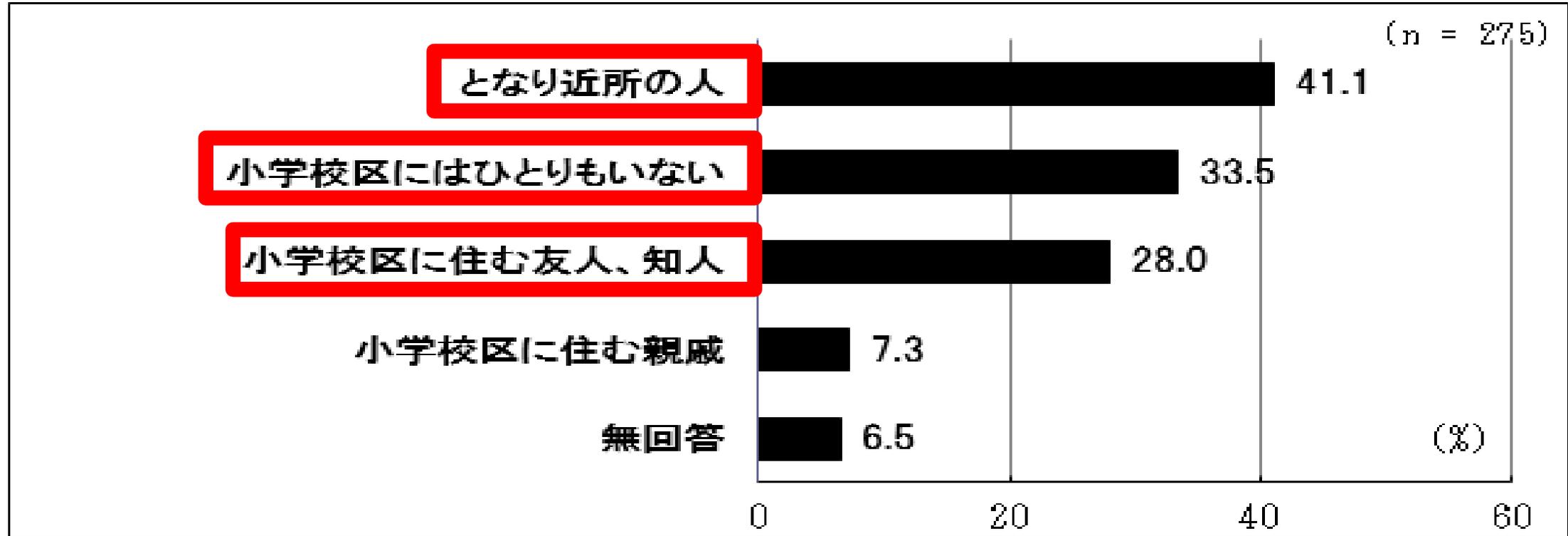
年代別

年齢が高くなるほどつながりが必要と思う人が多い傾向



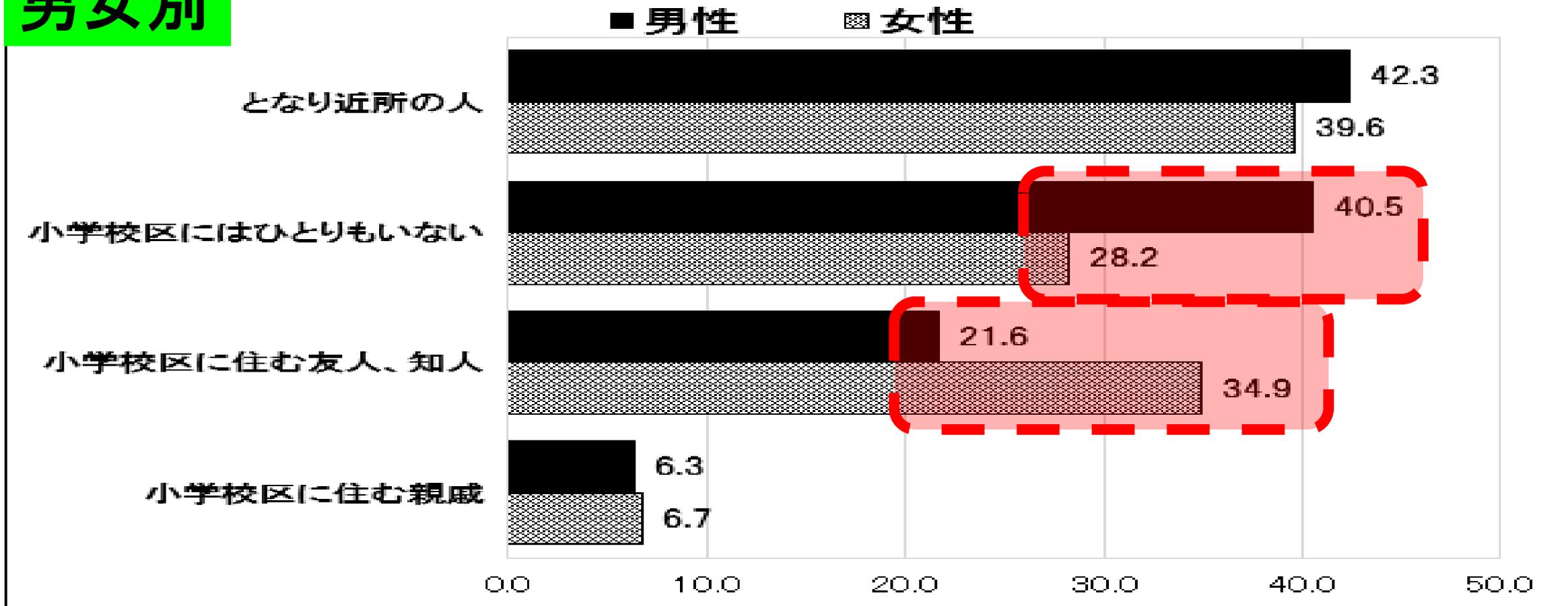
②助け合える人や信頼して相談できる人

【問9】第三小学校区にいざというとき助け合える人や信頼して相談できる人がいますか。(○印は1つ)



「ととなり近所の人」(41.1%)、「小学校にはひとりもいない」(33.5%)、「小学校区に住む友人、知人」(28.0%)の順となっている。

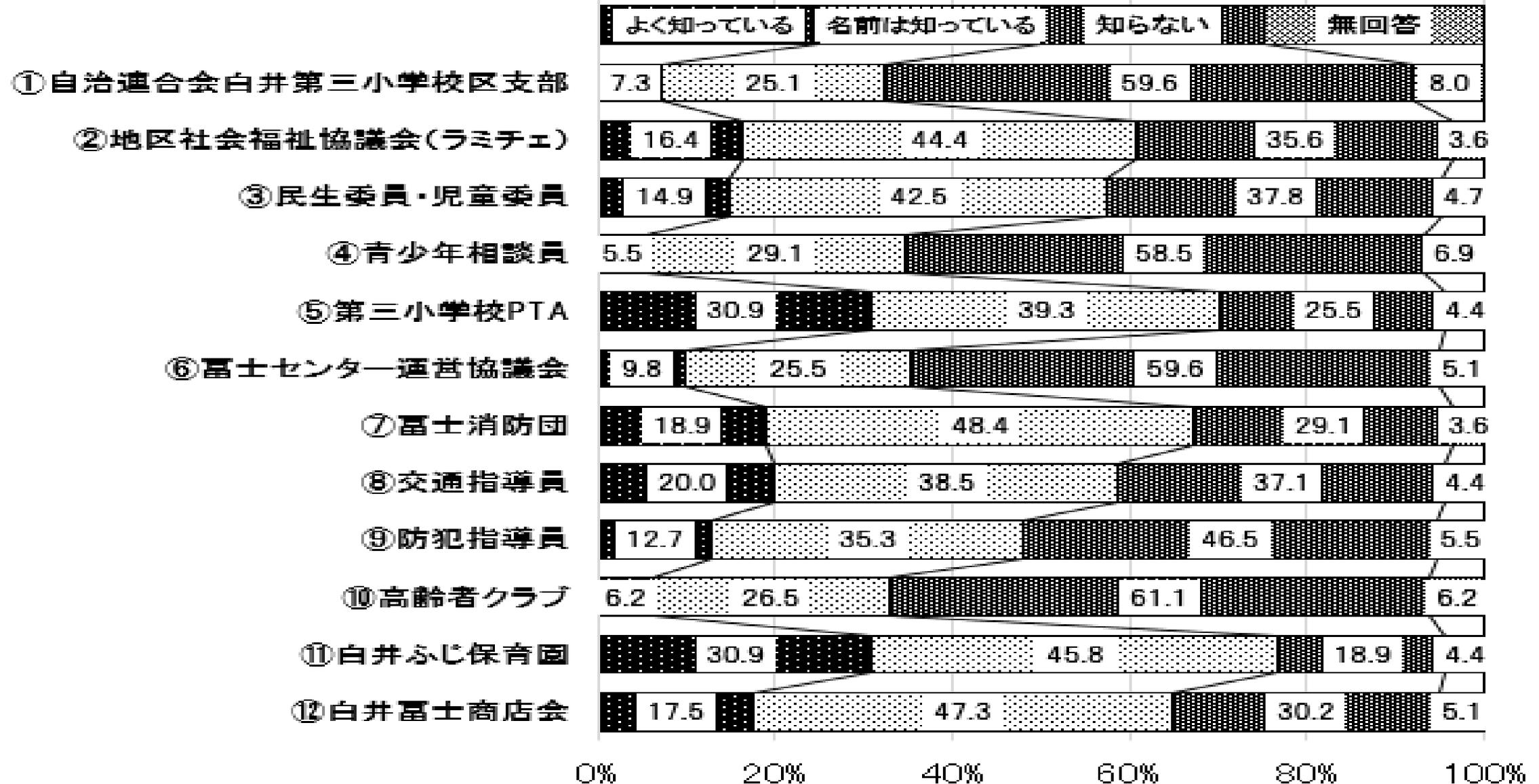
男女別



「小学校区にはひとりもない」(男性:41%、女性:28%)、「小学校区に住む友人、知人」(男性22%女性35%)の結果より、女性の方が男性より、小学校区内の人的ネットワークがある。

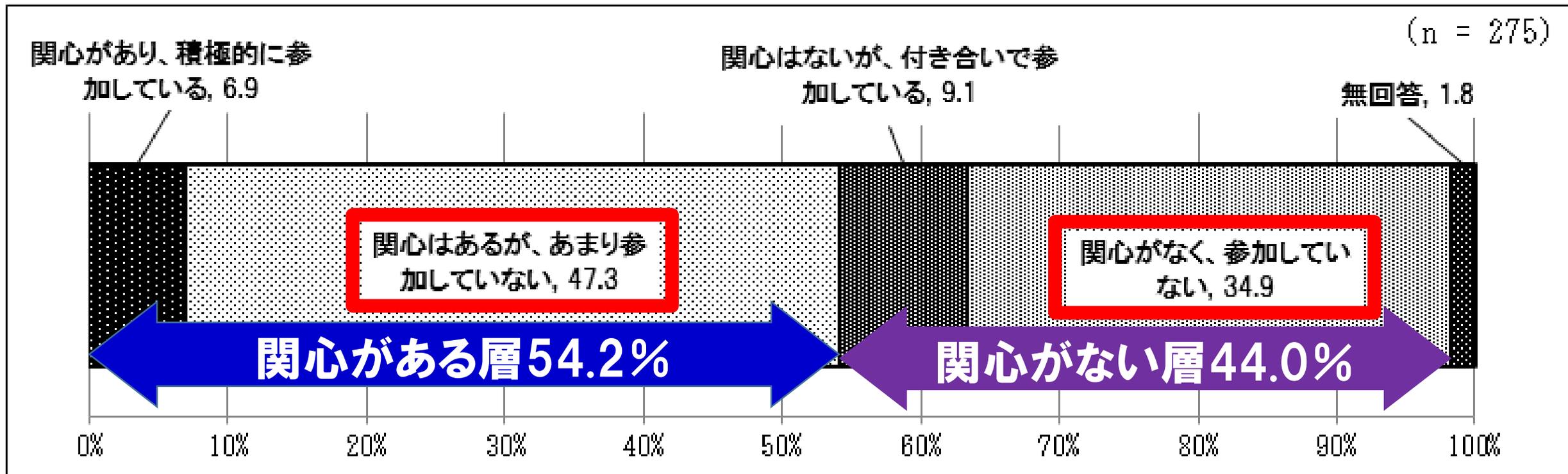
②小学校区で活動している団体の理解

【問10】第三小学校区で活動している団体等についてご存じですか。(①～⑫までそれぞれ○印を1つずつ)



②地域活動への関心

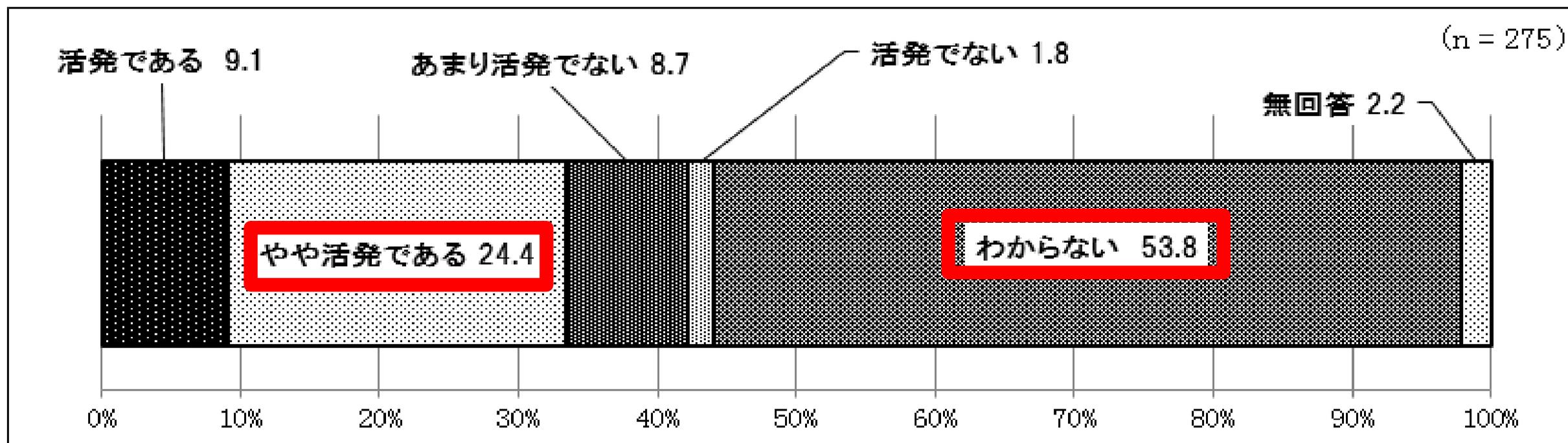
【問11】現在、第三小学校区の地域活動に関心がありますか。(○印は1つ)



「関心はあるがあまり参加していない」(47.3%)、「関心がなく、参加していない」(34.9%)が多くなっている。

②地域活動の活発度

【問12】第三小学校区の地域活動は活発だと思いますか。(○印は1つ)



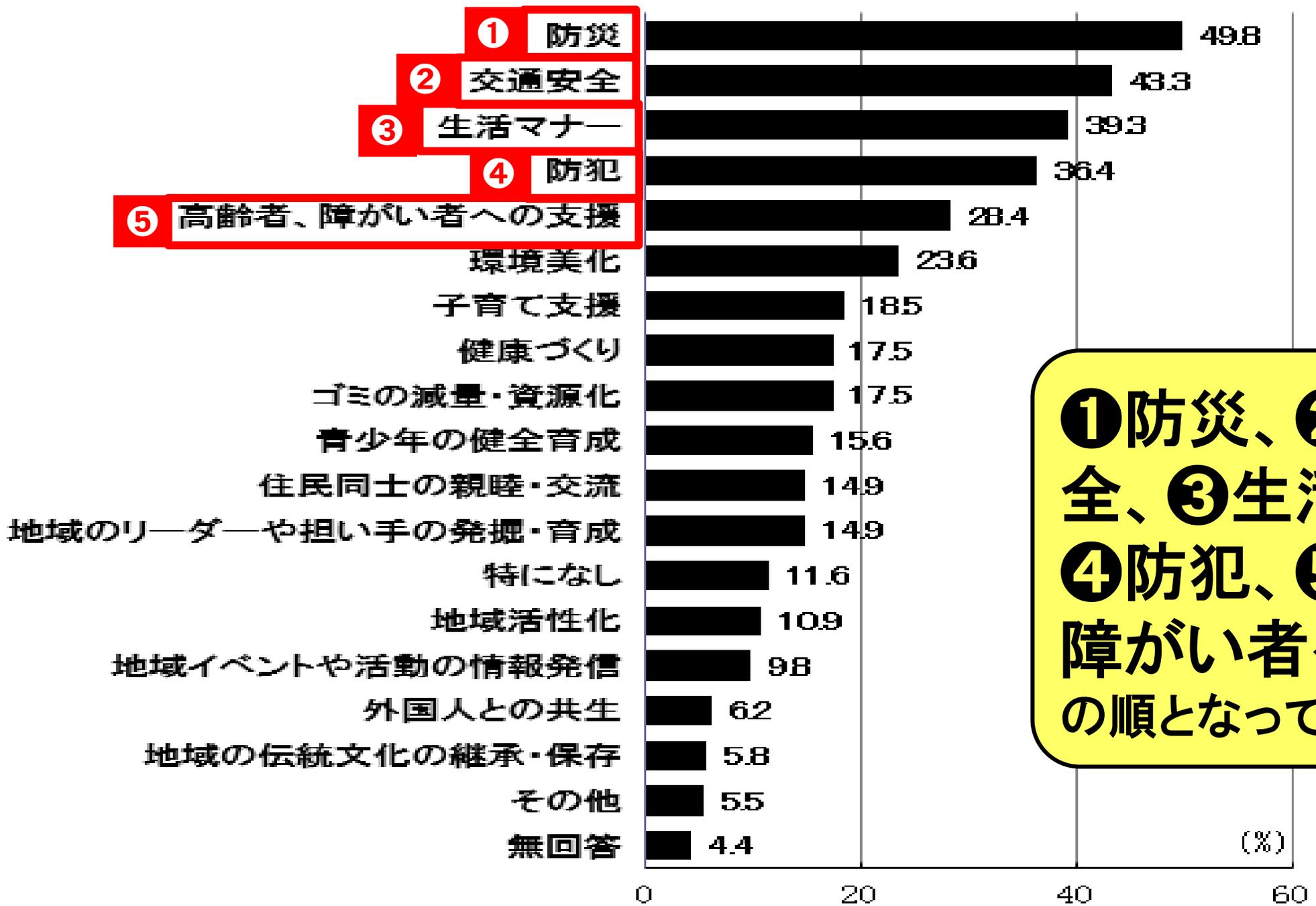
「わからない」(53.8%)と顕著に多く、「やや活発である」(24.4%)が続いている。

第三小学校区の地域課題について

③地域課題

【問13】

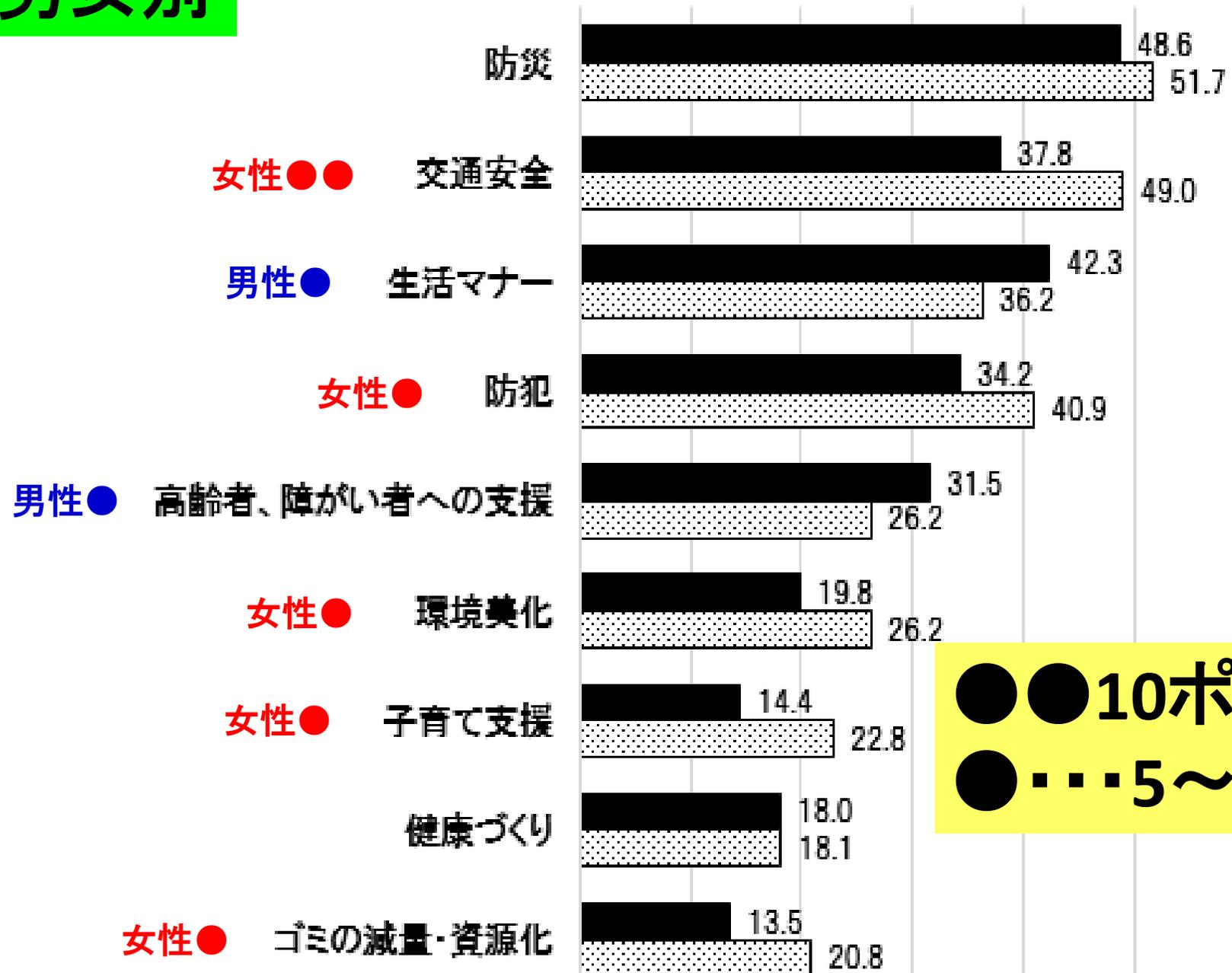
第三小学校区にお住いになり、あなたが感じている
**地域課題(生活で普段気になる事、不安・
心配な事・困っていることなど)**はどんなこと
ですか。(○印はいくつでも)



①防災、②交通安全、③生活マナー、④防犯、⑤高齢者・障がい者への支援の順となっている。

男女別

■男性 □女性



●● 10ポイント以上の差
●... 5～9ポイントの差

グラフは次頁に続く

男女別

女性● 青少年の健全育成

男性● 住民同士の親睦・交流

地域のリーダーや担い手の発掘・育成

特になし

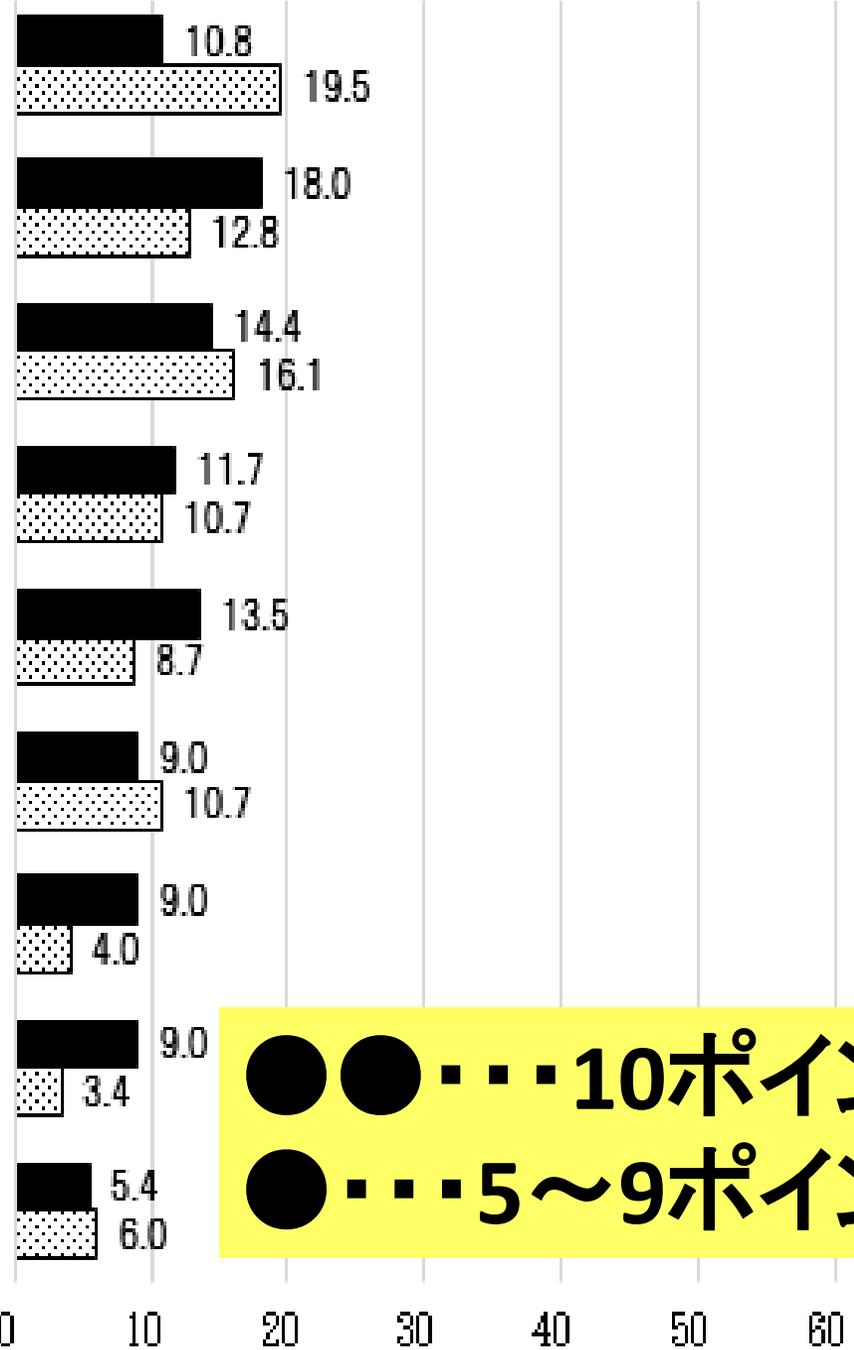
地域活性化

地域イベントや活動の情報発信

男性● 外国人との共生

男性● 地域の伝統文化の継承・保存

その他



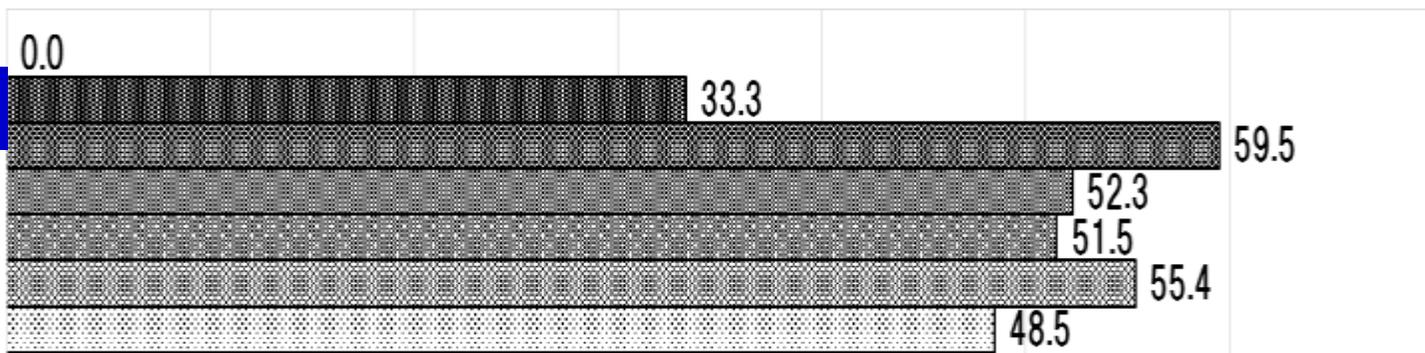
●●・・・10ポイント以上の差
●・・・5～9ポイントの差

年代別

■ 18歳～19歳 ■ 20歳～29歳 ■ 30歳～39歳 ■ 40歳～49歳
■ 50歳～59歳 ■ 60歳～69歳 ■ 70歳以上

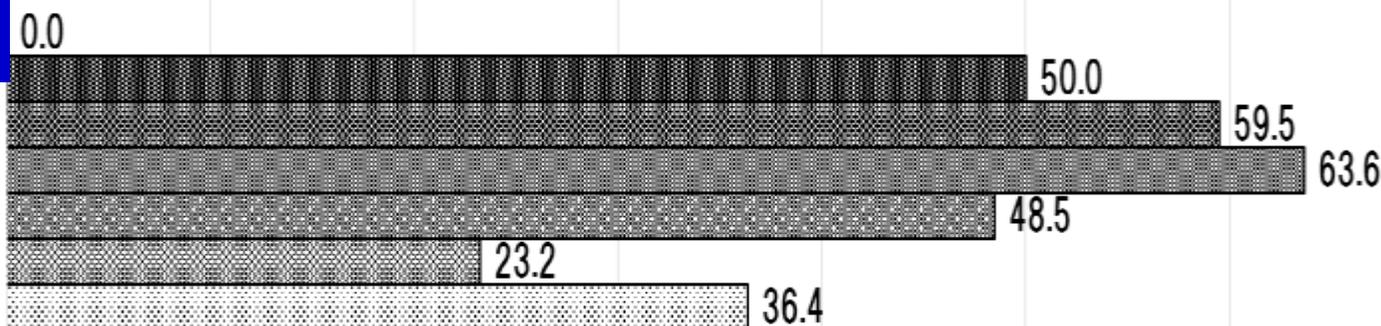
総合1位

防災



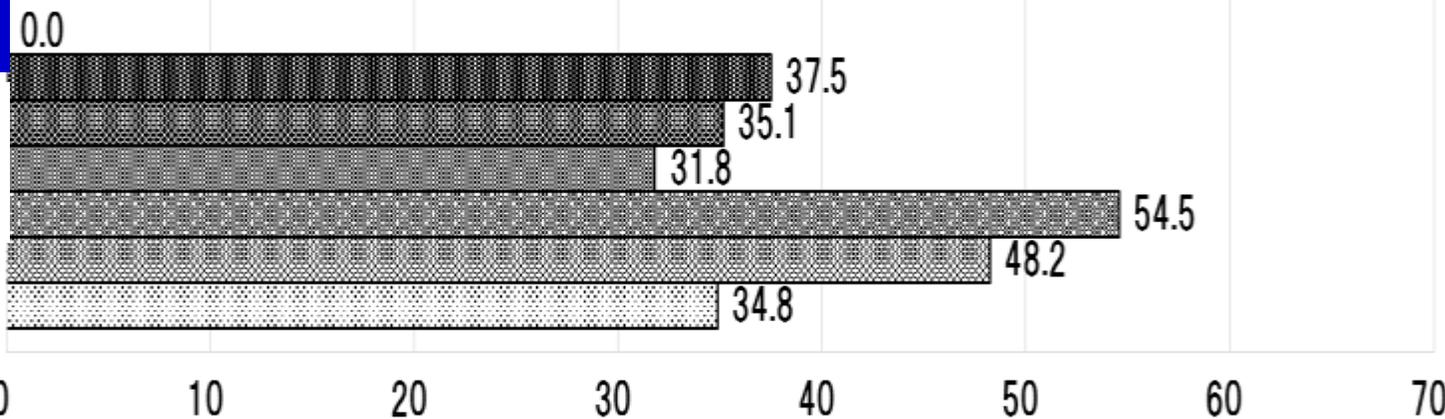
総合2位

交通安全



総合3位

生活マナー



全年代で多い



40歳代、30歳代の順で多い



50歳代、60歳代の順で多い

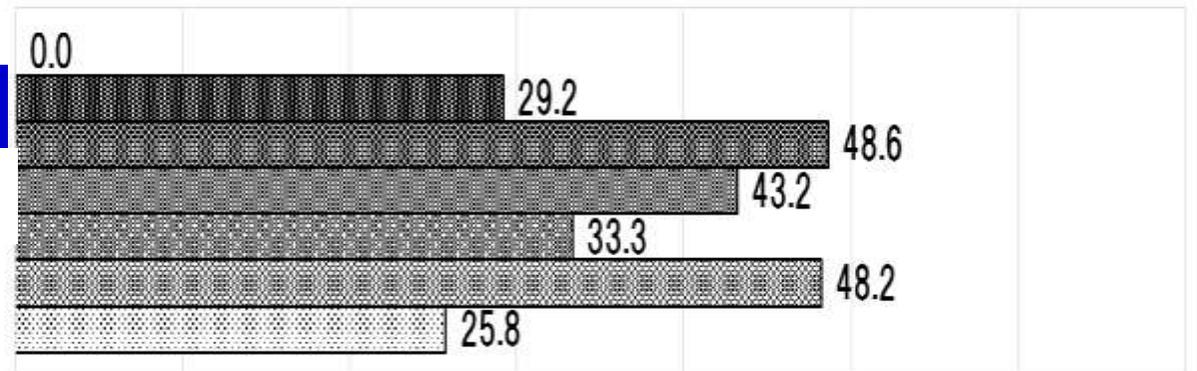
グラフは次頁に続く

年代別

■ 18歳～19歳 ■ 20歳～29歳 ■ 30歳～39歳 ■ 40歳～49歳
■ 50歳～59歳 ■ 60歳～69歳 ■ 70歳以上

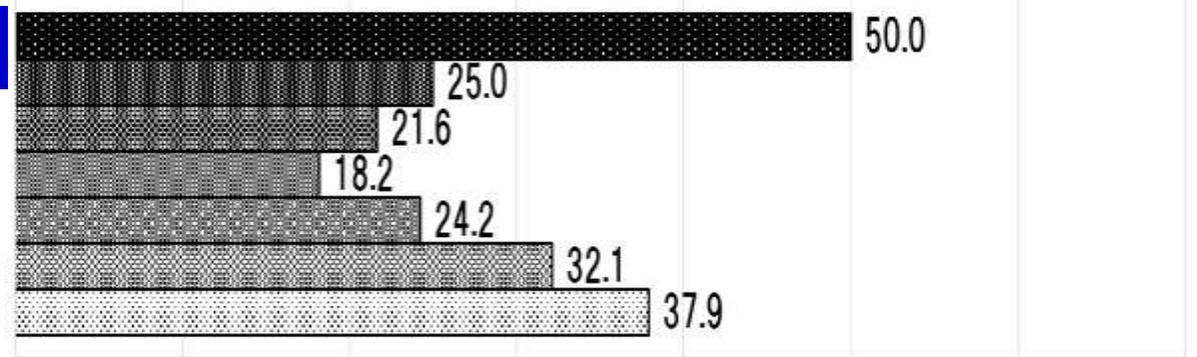
総合4位

防犯



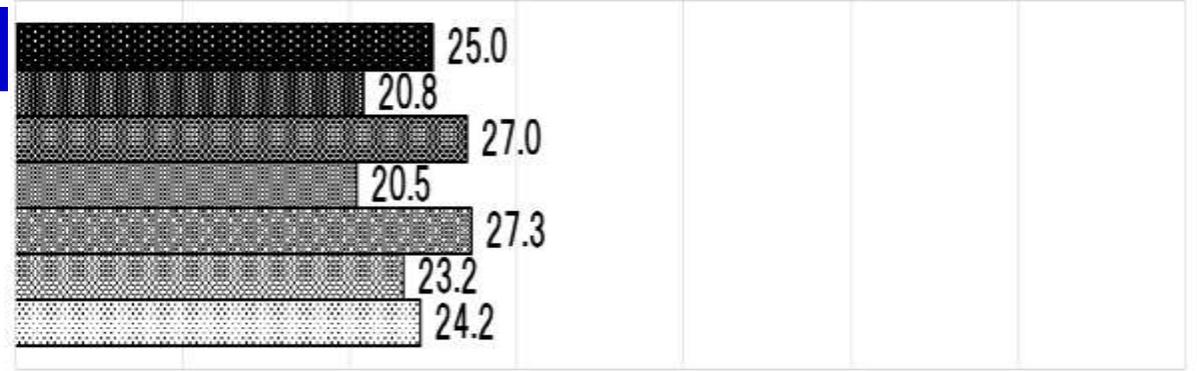
総合5位

高齢者、障がい者への支援



総合6位

環境美化



30歳代、60歳代、40歳代の順が多い



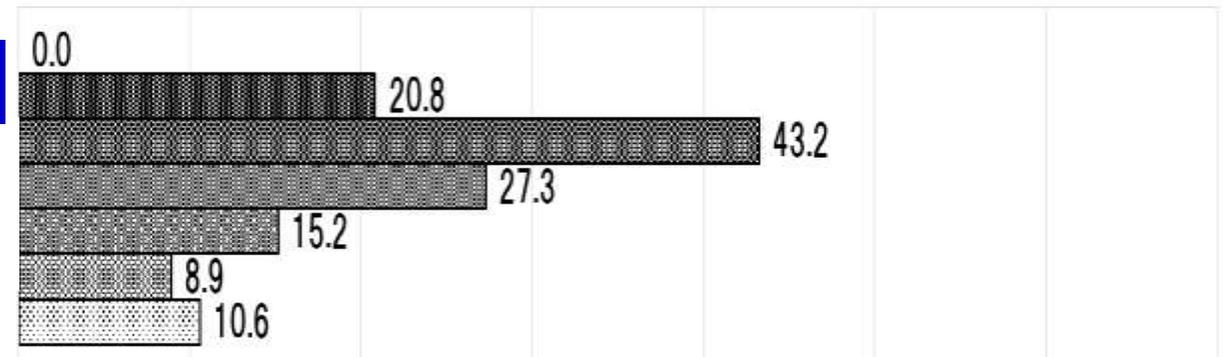
70歳代～、60歳代の順が多い

グラフは次頁に続く

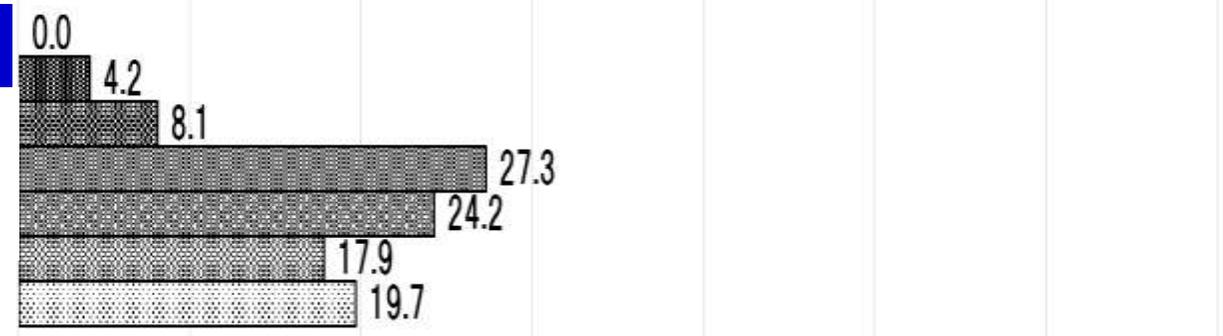
年代別

■ 18歳～19歳 ■ 20歳～29歳 ■ 30歳～39歳 ■ 40歳～49歳
■ 50歳～59歳 ■ 60歳～69歳 ■ 70歳以上

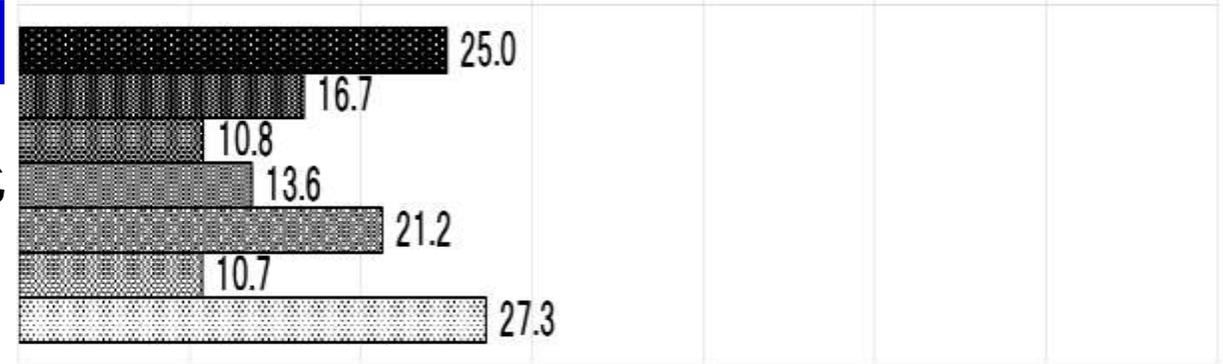
総合7位
子育て
支援



総合8位
健康
づくり



総合9位
ゴミの
減量・資源化



30歳代がとても多い



40歳代、50歳代の順で多い



70歳代～、50歳代の順で多い

グラフは次頁に続く

年代別

■ 18歳～19歳 ■ 20歳～29歳 ■ 30歳～39歳 ■ 40歳～49歳
■ 50歳～59歳 ■ 60歳～69歳 ■ 70歳以上

総合10位

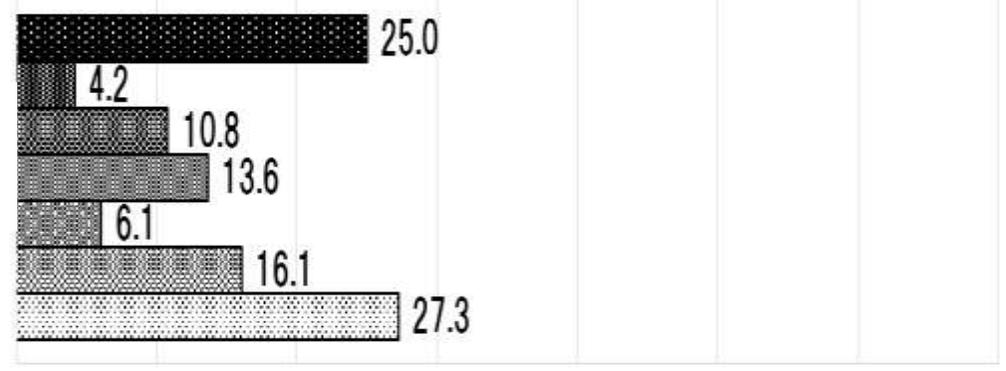
青少年の
健全育成



住民同士の
親睦・交流



地域のリーダーや
担い手の発掘・育成



40歳代、30歳代の
順で多い



70歳代～が多い

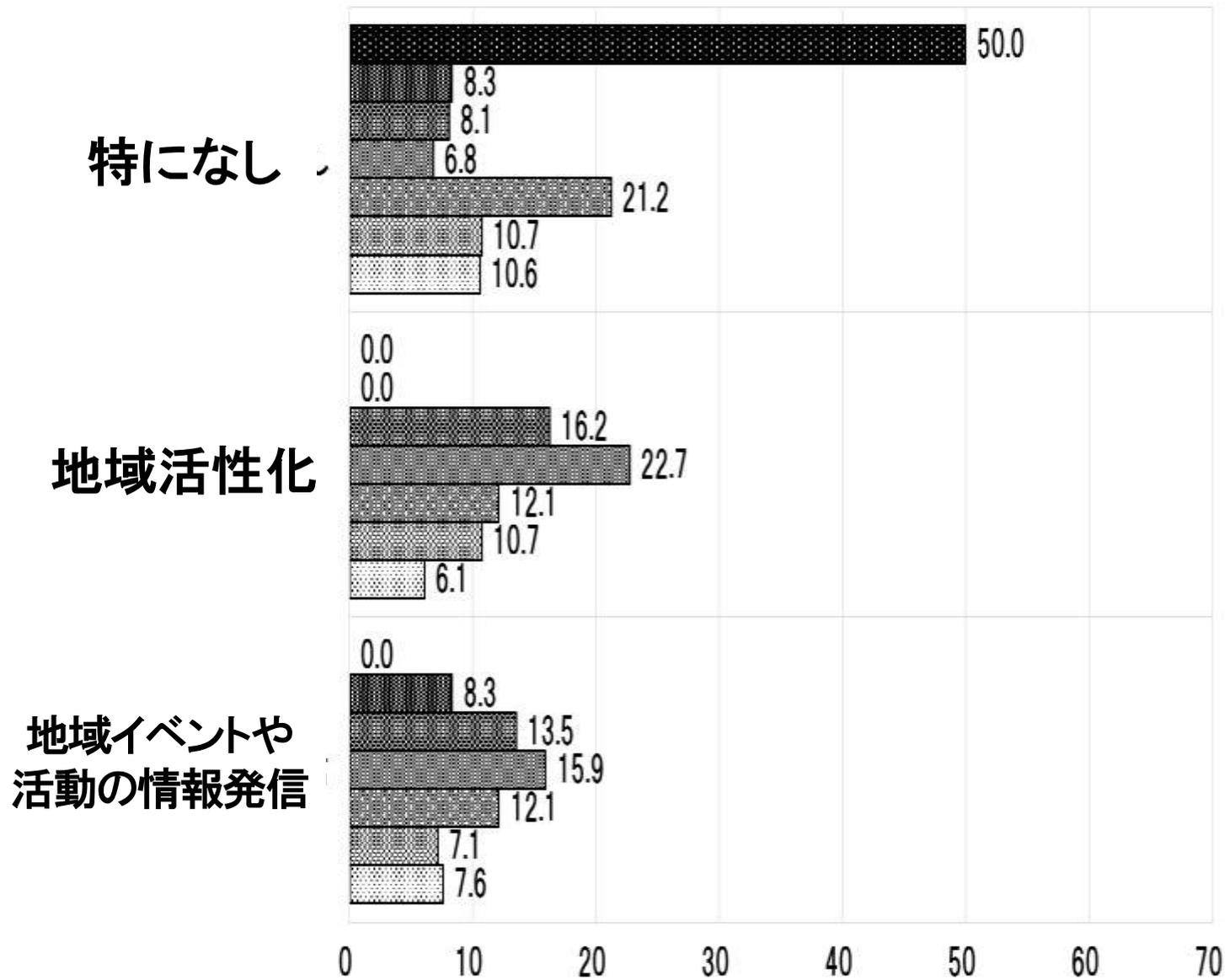


70歳代～が多い

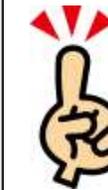
グラフは次頁に続く

年代別

■ 18歳～19歳 ■ 20歳～29歳 ■ 30歳～39歳 ■ 40歳～49歳
■ 50歳～59歳 ■ 60歳～69歳 ■ 70歳以上



50歳代が多い

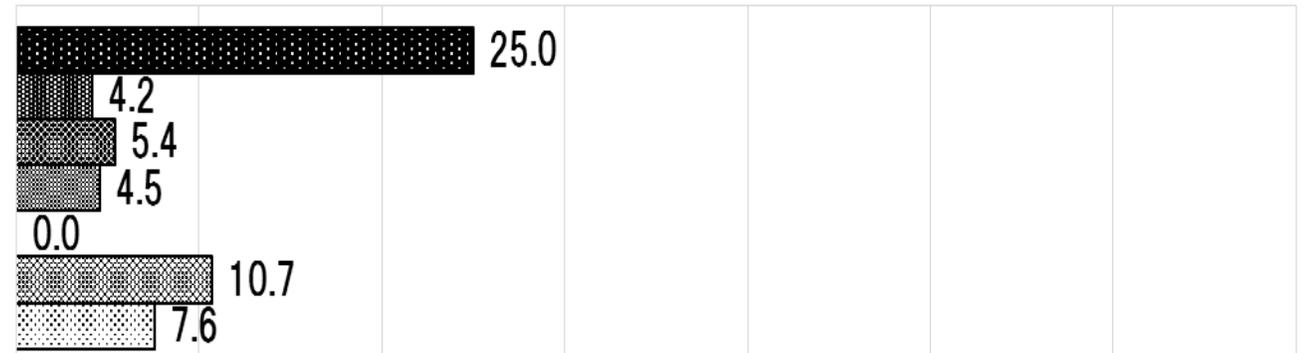


40歳代が多い

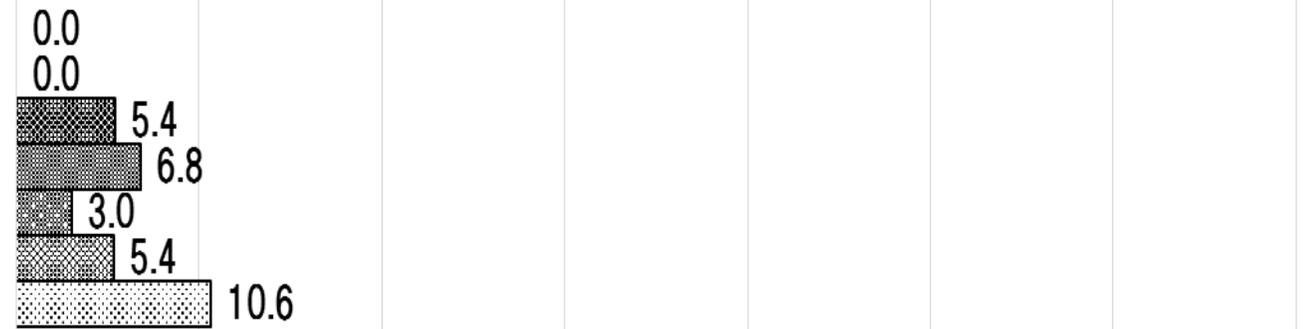
年代別

■ 18歳～19歳 ■ 20歳～29歳 ■ 30歳～39歳 ■ 40歳～49歳
■ 50歳～59歳 ■ 60歳～69歳 ■ 70歳以上

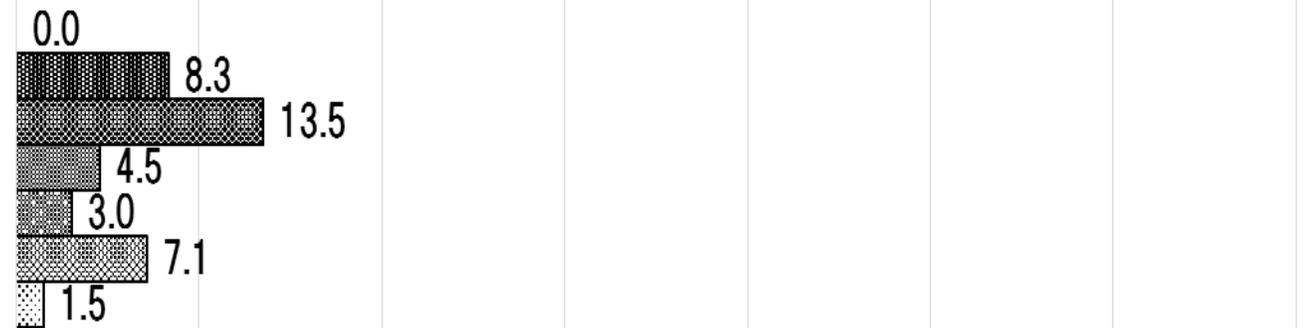
外国人との
共生



地域の伝統文化の
継承・保存



その他



0 10 20 30 40 50 60 70

地域課題の年代別傾向(上位10位まで)

数字は地域課題毎の年代別順位 網かけ(赤)は顕著に高かった年代

総合 順位		18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代～
1	防災			1	3		2	
2	交通安全			2	1	3		
3	生活マナー		3			1	2	
4	防犯			1	3		2	
5	高齢者、障がい者への支援		3				2	1
6	環境美化			2		1		3
7	子育て支援		3	1	2			
8	健康づくり				1	2		3
9	ゴミの減量・資源化		3			2		1
10	青少年の健全育成			2	1	3		3

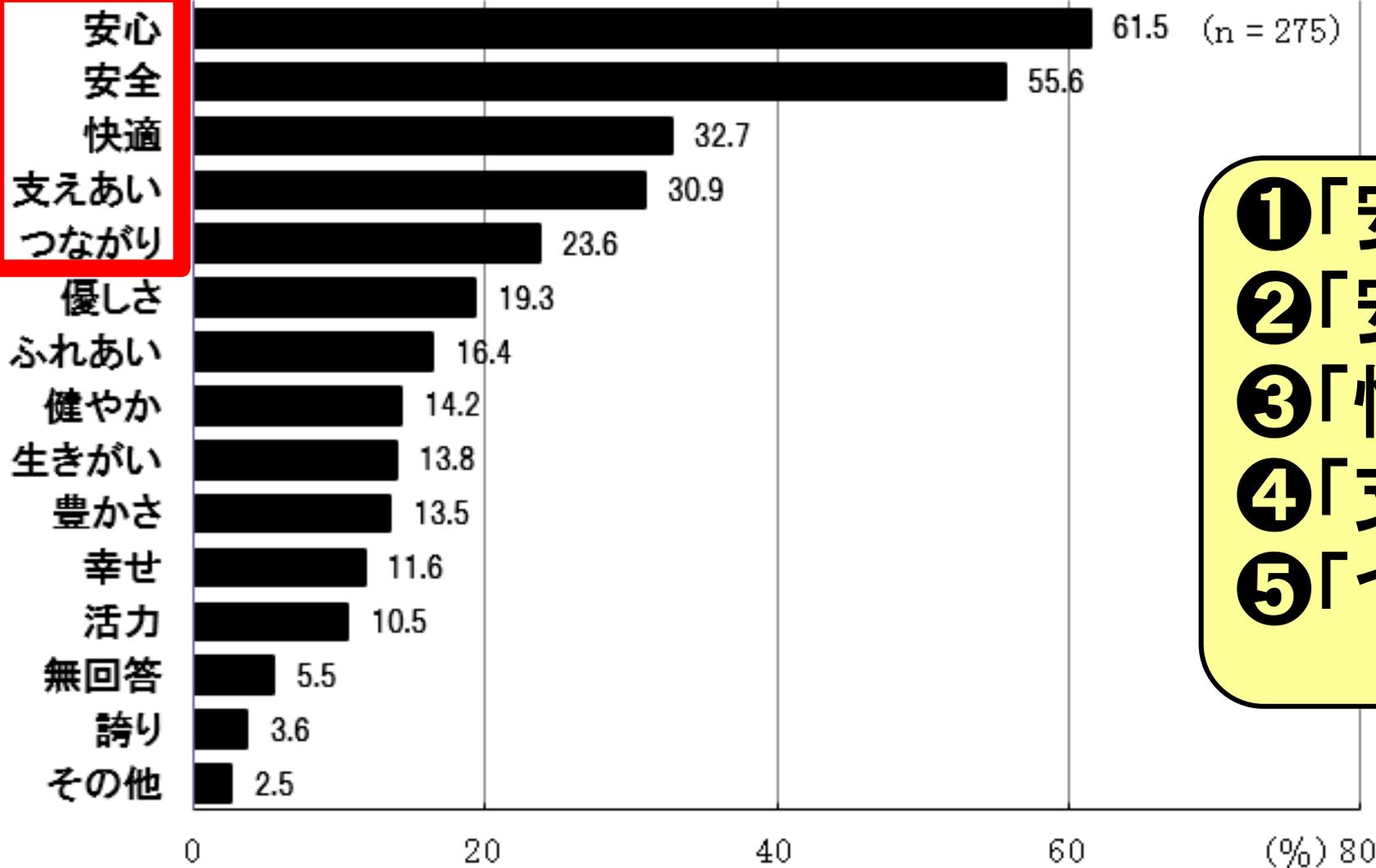
③特に重要な地域課題

問14で○をつけたなかで、特に重要な地域課題（生活で普段気になる事、不安・心配な事・困っている事など）はどんなことですか。重要と思う順番に番号をお書きください。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
1番目に重要	防災 (15.6%)	交通安全 (15.3%)	防犯 (7.3%)	高齢者、障がい者への支援 (5.5%)	生活マナー (4.0%)
2番目に重要	交通安全 (11.6%)	防災 (10.9%)	防犯 (10.5%)	生活マナー (9.8%)	高齢者、障がい者への支援 (6.2%)
3番目に重要	防災 (7.3%)	生活マナー (6.5%)	交通安全 (5.8%)	防犯 (5.8%)	環境美化 (5.1%)

④まちづくりの将来像の言葉(キーワード)

【問22】今後、第三小学校区が目指すまちづくりの将来像を表すものとして、どのような言葉(キーワード)がふさわしいと思いますか。(〇印はいくつでも)



- ①「安心」(61.5%)
 - ②「安全」(55.6%)、
 - ③「快適」(32.7%)
 - ④「支えあい」(30.9%)
 - ⑤「つながり」(23.6%)
- の順となっている。

まとめ

●暮らし

・・・住みやすさ(7割)、愛着(6割弱)、定住希望(8割弱)がそれぞれ高い傾向。

●日頃の関わり

・・・男性より女性が地域の人と関わりが豊富で、知り合いも多い。

・・・つながりが薄れているがやや多く、つながりの必要性を9割弱の人が感じている。(年齢が高い人ほど)

●団体の理解

・・・白井ふじ保育園、小学校PTA、富士消防団、白井富士商店会、地区社会福祉協議会、交通指導員、民生委員・児童委員の認知度が高い。

●地域活動への関心度・活発度

・・・関心がある層がない層より少し多い。活発度はわからないが半数以上。

●地域課題

・・・防災、交通安全、生活マナー、防犯、高齢者・障がい者への支援が上位。
(年代別で回答傾向あり)



2 ワークショップ

本日のテーマ

白井第三小学校区の
魅力と地域課題

スケジュール

①ワークショップ説明

テーマ・進め方・付箋の使い方

②ワークショップ実施

③グループ発表・共有

1グループ3分以内

出された意見の概要・中心となった話題を紹介



第三
小学校区



①魅力

②地域課題

- ◎良い点
- ◎好き・自慢できる点

- ◎生活で気になる事
- ◎不安・心配な事
- ◎困っている事

ワークショップの進め方

職員が進行(ファシリテーター)を担当

1 順番に**名前**と**住んでいる地区**を紹介し、**発表者**を決める



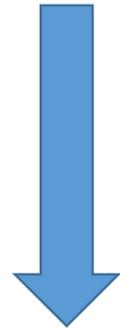
2 個人ワーク(一人で考え意見を記入) 5分



魅力を**ピンク**の付箋に
地域課題を**イエロー**の付箋に

ワークショップの進め方

- ③ 一番感じる「魅力」・「地域課題」をそれぞれ1つずつ
選び、マジックで下線を引く (例)



ボランティア
活動が
盛ん

外で遊ぶ
子どもが
少ない

- ④ グループ内で読み上げ発表し、模造紙に貼る(グループ巡)
- ⑤ 残りの「魅力」・「地域課題」を読み上げ発表し、模造紙に貼る(グループ巡)
- ⑥ グループ内で意見交換を継続

付箋の使い方(意見の書き方)

- ふせん1枚に「1つの意見」
- マジックではっきり大きく簡潔な文章

上

のり

のりがついている面は
裏面です。

下

①魅力

ピンクの付箋に記入

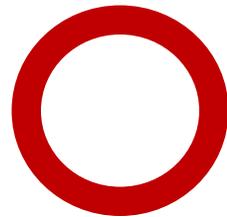


◎良い点

◎好き・自慢できる点



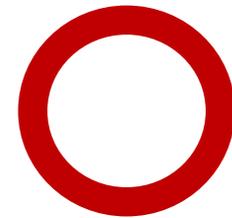
スーパー



スーパーが
多く買い物
が便利



ボランティア



ボランティ
ア活動が
盛ん

②地域課題

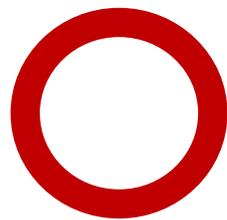
イエローの付箋に記入



- ◎生活で気になる事
- ◎不安・心配な事
- ◎困っている事



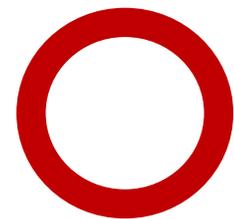
独居高齢者



独居高齢者が増えている



子どもの遊び



外で遊ぶ子どもが少ない

○グループ メンバーの 名前	1 健康福祉	2 環境(美化・ 緑化・保全)	3 防犯・防災・ 交通安全	4 子育て・子 どもの育成	5 地域の交 流・活性化	6 地域環境	7 その他
<p>魅力</p> <p>良い 自慢 好き</p>					<p>ボランティ ア活動が 盛ん</p>	<p>スーパーが 多く買い物 が便利</p>	
<p>地域 課題</p> <p>心配 不安 困りごと 気になる</p>	<p>独居高齢 者が増え ている</p>			<p>外で遊ぶ 子どもが 少ない</p>			

ワークショップの基本ルール

一人ひとりが感じたことや考えを自由に出し合う場であり、何かを決定したり、意見の優劣をつける場ではありません。

(1) 一人ひとりが発言できる機会をつくりましょう

- ・参加者全員で発言機会を提供し合い一人が長く話しすぎない。(1分以内に簡潔に)

(2) 気持ちよく参加できる場をつくりましょう

- ・お互いの考えの違いや多様な意見を受け止め、相手を否定、批判せず、一人ひとりの想いを大切にしましょう。
- ・気楽に楽しみながら参加しましょう。

(3) 脇道にそれないようみんなで気をつけましょう

- ・限られた時間を有効に使うため、テーマ以外の話題は別の機会に。



地域課題の解決策(取り組み)は、次回のトークで話し合いますので、今回のテーマではありません。

CHECK!



情報発信

準備会発行の広報

① 12月に第2号発行

12月に自治会配布を実施

[設置場所]・・・富士センター

② ツイッター・インスタグラム

③ 市のHP...

小学校区まちづくり協議会

みんなdeまちづくり vol.01

発行/2019年10月1日 発行所/白井第三小学校区まちづくり協議会設立準備会

～ 第三小学校区にお住いの皆さんへ～
私たちのまちで新たな「まちづくり」を始めます!

新たなまちづくりって?

私たちの住んでいる地域では、現在、自治会をはじめとする多くの団体等が地域活性化のために日々活動しています。しかし、最近では地域を取り巻く生活環境が大きく変化してきており、例えば大災害に備える防災、安心・安全を守る防犯、子育てや福祉などへの取り組みをより一層効果的なものとするためには、市役所だけでなく各地域団体等、そしてわれわれ市民が相互に協力・連携し、これまでにないまちづくりを進めていく必要があります。

まずは、やってみよう!!

そこで、第三小学校区では地域の課題やあり方をみんなで考え、活動していく場として「まちづくり協議会」の設立を目指しており、その準備段階として、「白井第三小学校区まちづくり協議会設立準備会」(以下、「準備会」と言います。)を9月22日(日)に発足させました。今後、市役所によるバックアップ(*)を受けながら、どのようなまちづくりを目指していくのが定期的に議論を深めつつ、まずは出来るところから始めていきたいと考えています。

○ 準備会メンバー ○



- [会長] 高森利義(白井第三小学校区地区社会福祉協議会会長)
- [副会長] 岡部義典(自治連合会白井第三小学校区支部支部長)
- 高沢賢司(富士センター運営協議会理事長)
- [事務局長] 岡部義一(西部地区民生委員児童委員連絡協議会会長)
- [書記] 大野彰(白井第三小学校区防災連合)
- 表野一夫(西部地区民生委員児童委員連絡協議会)
- [広報] 藤野紀子・松田裕介・高橋弘毅(公募委員)
- [委員] 藤田均(自治連合会白井第三小学校区支部)・井川秀枝(白井第三小学校区地区社会福祉協議会副会長)・佐山肇(青少年相談員連絡協議会会計)・川越美加子(白井第三小学校PTA会長)・本間賢一(白井第三小学校校長)・栗原原幸治(富士消防団団長)・舟野徳男(交通連携委員)・橋本力(防犯連携委員)・小田桐聖徳(南郷高齢者クラブ副会長)・福岡正樹(白井ふじ保育園園長)・鈴木順子(白井富士商店会会長)

(*)市役所から「小学校区単位のまちづくり」のモデル小学校区に第三小学校区と大山口小学校区が指定され、市職員「小学校区まちづくり支援チーム」や市民活動支援課からの支援のもと、市と協働して取り組んでいきます。



ツイッター・インスタグラム 始めました

準備会からのお知らせや地域の情報などを発信していきます! ぜひ『フォロー&いいね!&リツイート』お願いします★



CHECK!



これからの予定

① 第2回 みんなでまちづくりトーク

来年2月に開催！

私たち市民による地域の課題解決策(活動・取り組み)
について一緒に考えましょう！

② まちづくりの将来像を意見公募

③ 設立準備会は公開で開催(傍聴人数制限有)

詳細はみんなdeまちづくり・ツイッターにて